

Soundcraft (サウンドクラフト)

Soundcraftは1973年の設立以来、高品位なライブSR用のミキサーを生み出しています。

“ブリティッシュ・サウンド”とも言われるその音質は、太く温かみがあり、聴衆を高揚させる力強さを備えています。

エンジニアの感性をダイレクトに表現できる直感的な操作性は、コンサートや舞台をはじめ設備や音楽制作など、多岐にわたる分野で高い評価を獲得しています。

デジタル・ミキサー

Vi5000、Vi7000	P.314
Vi2000、Vi3000	P.320
Vi1	P.326
Si Performer、Si Expression	P.328
Si Impact	P.336
Ui Series	P.346

アナログ・ミキサー

GB8	P.351
GB4	P.352
LX7 II	P.353
GB2R	P.354
FX16 II	P.355
Signature Series	P.356
EPM	P.358
EFX	P.358



Soundcraft
Vi5000™
DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

Soundcraft
Vi7000™
DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

全てが進化した、Vi Seriesの次世代モデル。

世界中のライブシーンで活躍するVi Seriesの、
信号処理能力、音響調整機能、操作性の全てが大幅に進化。
オペレーターの感性を最大限に引き出します。

Surface、Local Rack、Stage Boxの3ピース構成で、
チャンネルフェーダー数の異なる2つのモデルを用意しました。

デジタル・ミキサー

Vi5000

オープンプライス



デジタル・ミキサー

Vi7000

オープンプライス



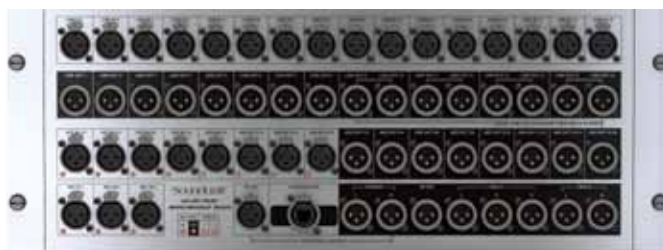
最新のLocal Rackにより膨大な数の信号を自在に制御。

信号処理の心臓部となるLocal Rackは、極めて処理能力の高い高性能DSPカードを複数枚搭載し、最大128chもの信号を同時に処理できます。多くの信号をミックスしても軽快に動作するため運用中にストレスを感じることはありません。DSPカードを追加すれば、40bit/96kHzのより高音質なデジタル・プロセッシングにも対応可能です。バス設定の自由度も高く32モノラルAUX/GRPバスは32ステレオAUX/GRPバスに、さらに32バスのうち16バスはモノラル/ステレオ・マトリクス・バスに切り替えができます。またLocal Rackは、MADIやDante、BLU link、CobraNetなどに対応した各種オプションカードを複数枚装着可能で、あらゆるオーディオ・ネットワークに直接接続できます。MADIカードを装着すれば、64マイク/ライン入力、32ライン出力のStandard Stage Boxを5台まで接続でき、最大384系統の信号を入出力できます。Local RackとStage Box間はCAT5/7ケーブルで最長100m、オプティカルインターフェースを使用すればマルチモードで最長1.5km、シングルモードで最長10kmまで延長可能です。

※ 40bit/96kHzのプロセッシング時、処理可能なチャンネル数は64chに減少します。
※ オプションカードやStandard Stage Boxの詳細はP.327を参照してください。



ラックに収められたLocal RackとActive Breakout Box



Local Rackと組み合わせて使用するActive Breakout Box

クオリティーの高いミキシングを可能にする強力な音響調整機能。

製造が完了した現在でも世界中で愛用されているBSS AUDIOの4バンド・パラメトリック・イコライザー「DPR-901II」を精確にデジタル化して内蔵。各バンドに周波数可変のコンプレッサーとエキスパンダーを装備しており、極めて強力な音響調整機能を提供します。「DPR-901II」は16系統搭載されており、チャンネルのインサートを介して利用可能です。また、8系統のLexicon PRO製高品位エフェクト・プロセッサーを装備しました。絶大な評価を得ているステレオリバーブ14種類を始め、ディレイ7種類、ピッチシフター8種類の、合計29種類を搭載しています。さらに、全てのバス出力にBSS AUDIOの1/3オクターブ、30バンド・グラフィックイコライザー「FCS-960」を装備。QはチャンネルごとにWide/Narrowの切り替えが可能で、用途に応じた最適なイコライジングが行えます。Universal Audioと共同で開発した「Realtime Rack」も接続可能で、多くのエンジニアから高い評価を得ているUADプラグインをスナップショットと連動させてコントロールできます。



DPR-901II



DPR-901IIの操作画面



Realtime Rack

大規模SRでもミックスに集中できる 極めて優れた操作性。

ビストニクス・タッチスクリーン

サーフェイスに複数配置された大型ディスプレイには、16個のロータリーエンコーダーやスイッチを一体化したビストニクス・タッチスクリーンを採用しています。スクリーン上部には、様々な信号処理機能の現在の設定状態が一覧で表示されます。調整したい機能にタッチすると、下部のロータリーエンコーダーやスイッチがその機能のコントロールセクションに切り替わり、背面のグラフィックも割り当てられた機能に合わせて見やすく変化。各信号処理機能が、専用のエンコーダーやスイッチを備えた高性能プロセッサのように操作できるため、極めて直感的なコントロールが可能です。また、スクリーン内で信号処理機能の全ての操作が完結できるため、視点を大きく動かす必要がなくミキシングに集中できます。精巧な3Dグラフィックの表示は滑らかな動きで見やすく、機能ごとに色分けされているため操作ミスも防ぐことができます。



入力セクション



イコライザーセクション



ダイナミクスセクション



バスセクション1



バスセクション2



パンセクション

フェーダーグロウ・システム

多くの信号を扱うデジタル・ミキサーでは、レイヤーによってフェーダーの機能を切り替える必要があり、操作ミスが発生する原因となっていました。Vi5000、Vi7000では、フェーダーの機能に応じて、フェーダー内部のLEDの色が変化するフェーダーグロウシステムを採用。割り当てられている機能が一目で確認できるため、正確なオペレートが可能です。フェーダーの溝全体が鮮やかに光るため、暗い会場でも迷わず操作できます。



専用ロータリーエンコーダー

常時表示しておきたいチャンネル/バスのゲインやゲートのスレッシュホールド、パンの設定状態は、各フェーダーの上部にある専用のロータリーエンコーダーで常に確認できます。チャンネル/バスの設定状態を一覧で確認でき、比較しながら調整できるため、バランスの取れたミキシングが素早く簡単に行えます。



コピー/ペースト機能、ライブラリー機能

オーディオ・パラメーターのコピー/ペースト機能を搭載。コピーする項目は個別にON/OFFが可能で、直前のコピーはボタン一つで元に戻すこともできます。各機能の設定を個別に保存/再現できるライブラリー機能も備えており、セットアップの時間が大幅に短縮できます。



コピー/ペースト画面



ライブラリー画面

iPad用アプリケーション「ViSi Remote」、 PC用オフライン・ソフトウェア「Virtual Vi」

Vi5000、Vi7000をワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション「ViSi Remote」に対応。ステージや客席などで、実際の音を聞きながら様々な項目を遠隔操作できます。各種設定やショーデータの編集をWindows PC上で行えるオフライン・ソフトウェア「Virtual Vi」にも対応しています。



ViSi Remote



Virtual Vi

Shure製ワイヤレスシステムのモニター機能

ビストニクス・タッチスクリーンでは、Shure製ワイヤレスシステム「AXT」「ULX-D」「QLX-D」の、送信機の電池残量やミュートの状態、受信機の電波の受信状況や信号のクリップの状態を表示可能。受信機本体や制御用のPCを別途確認する必要がないのでミキシングに集中できます。受信機のゲインも遠隔操作可能です。



ミラーリング機能

「Virtual Vi」をインストールしたPCと接続することで、Vi5000、Vi7000に不具合が起きて制御不能になってもPCから操作できます※1。万が一のトラブルにも安心です。また、「Virtual Vi」をインストールしたPCや他のVi Series※2を、拡張用のミキサーとして使用することも可能です。より多くのチャンネルを一度に表示・制御できるため、操作性が大幅に向上します。

※1 ミキサー自体のDSPが制御不能になった場合は操作できません。
※2 操作できる機種に制限があります。詳しくはお問い合わせください。

■ Vi5000、Vi7000仕様

	Surface	
	Vi5000	Vi7000
電源	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz
寸法(W×H×D)	1437×325×730mm (除突起部)	1732×325×730mm (除突起部)
質量	55kg	58kg

	Local Rack	Active Breakout Box	Standard Stage Box
電源	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz
寸法(W×H×D)	483×399×424mm (除突起部)	482×177×149mm (除突起部)	483×399×424mm (除突起部)
質量	25kg	4.4kg	13kg

チャンネル・フェーダー数			Vi5000:24	Vi7000:32
マスター・フェーダー数			12 (L/R/C 含む)	
処理可能チャンネル数			128ch※1	
入出力端子	Surface	MIDI IN/OUT	IN:1、OUT:2	
		HiQnet	1	
		USB	2	
		トークバック・マイク入力	1	
		DVI出力	1	
	Local Rack		カード構成により異なる。	
	Active Breakout Box	ライン入力 (XLR)	16	
		マイク入力 (XLR)	3	
		デジタル入力 (AES/EBU、XLR)	8 (16ch)	
		ライン出力 (XLR)	16	
		デジタル出力 (AES/EBU、XLR)	8 (16ch)	
		LRCモニター出力 (XLR)	各1	
	Standard Stage Box	LRモニター 出力 (XLR)	各1	
		マイク/ライン入力 (XLR)	64	
		ライン出力 (XLR)	32	
		GPIO (D-Sub25ピン)	各1	
			各1	
バス	LRCバス		各1	
	AUX/GRP/マトリクス・バス		32 (32モノラル/ステレオ切替) ※AUXバスとGRPバスは自由に切り替え可能。 ※32バスのうち16バスは、16モノラル/ステレオ・マトリクス・バスに切り替え可能。	
音響性能	周波数特性	Stage Boxマイク入力～ライン出力	20Hz～20kHz (+0/－1dB)	
		Breakout Boxデジタル入力～デジタル出力	20Hz～20kHz (+0/－0.2dB)	
	THD+N	Stage Boxマイク入力 (ゲイン最小) ～Breakout Boxライン出力	0.003%以下 @1kHz (22Hz～22kHz)	
		Stage Boxマイク入力 (ゲイン最大) ～Breakout Boxライン出力	0.020%以下 @1kHz (22Hz～22kHz)	
		Breakout Boxライン入力～ライン出力	0.003%以下 @1kHz (22Hz～22kHz)	
	インピーダンス	マイク入力	2.7kΩ	
		ライン入力	10kΩ以上	
		ライン出力	75Ω以下	
	最大信号レベル	マイク入力	+28dBu	
		ライン入力	+22dBu	
		ライン出力	+22dBu	
	定格レベル		+4dBu (－18dBFS)	
	同相信号除去比		80dB@1kHz (Stage Boxマイク入力)	
	残留ノイズ		－91dBu (Stage Boxライン出力、入力なし、フェーダー0dB)	
	マイク等偏入力ノイズ		－126dBu以下 (22Hz～22kHz、アンウエイト、150Ωソース)	
	フィルター	Stage Boxハイパスフィルター	80Hz、12dB/oct	
			20～600Hz、18dB/oct	
			1～20kHz、18dB/oct	
パラメトリックイコライザー (入力、バス出力)		高域	20Hz～20kHz、±18dB、Q=0.3～8.7、ピーキング/シェルピング切替	
		中高域	20Hz～20kHz、±18dB、Q=0.3～8.7	
		中低域	20Hz～20kHz、±18dB、Q=0.3～8.7	
		低域	20Hz～20kHz、±18dB、Q=0.3～8.7、ピーキング/シェルピング切替	
オシレーター		サイン波 (20Hz～20kHz) /ピンクノイズ/ホワイトノイズ		
AD-DA変換		40bit、48kHzまたは96kHz※2		
内部処理		40bit浮動小数点演算		
レイテンシー		2ms以下@48kHz (Stage Boxマイク入力～Breakout Boxライン出力)		

*1 40bit/96kHzのプロセッシングに対応させた場合、処理可能なチャンネル数は64chに減少します。
*2 40bit/96kHzのプロセッシングに対応させるにはDSPカードを追加する必要があります。

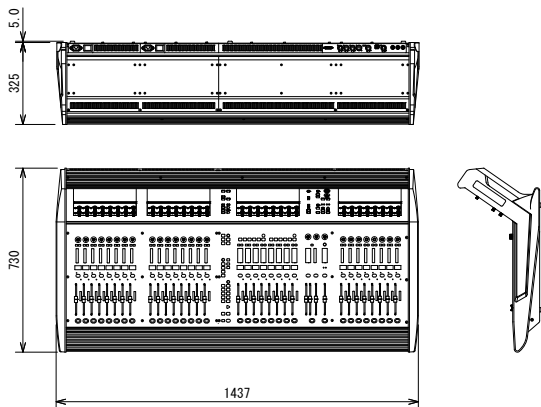
■ Vi5000、Vi7000用オプション

P.327を参照してください。

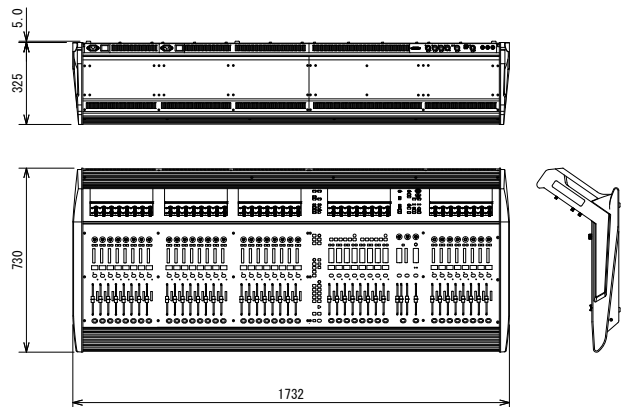
■ Vi5000、Vi7000寸法図 (単位:mm)

Surface

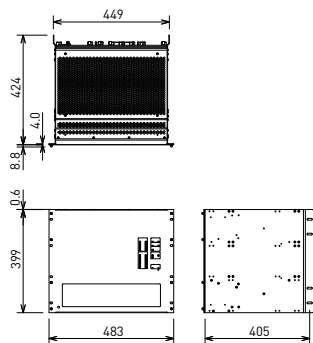
Vi5000



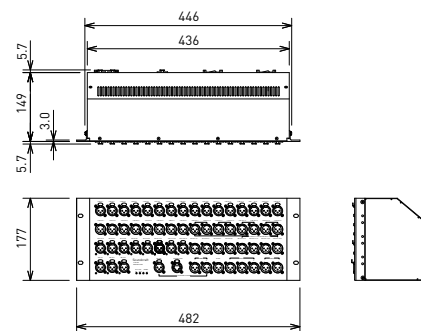
Vi7000



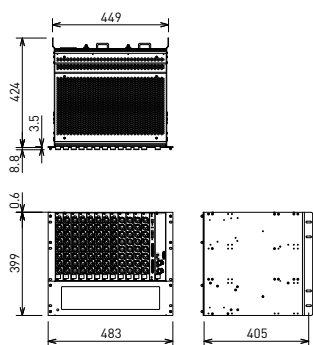
Local Rack



Active Breakout Box



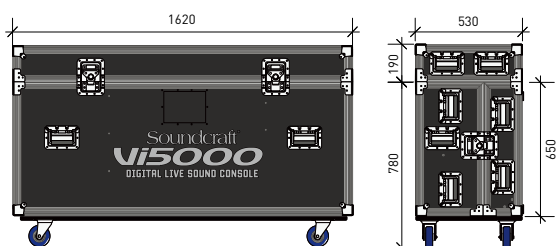
Standard Stage Box



フライトケース

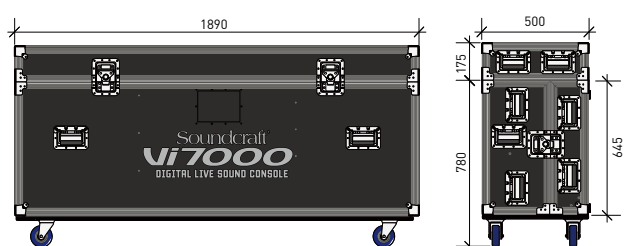
Vi5000

※オプション、オープンブレイス



Vi7000

※オプション、オープンブレイス



※寸法は突起を全て含む。

Soundcraft
Vi2000™
DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

Soundcraft
Vi3000™
DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

全てを1台に。
会場を思いのままに制御するオールインワンの
デジタル・ミキサー。

ハイエンド機種と同等の優れた信号処理能力と、
様々な機器を直接接続できる多彩な端子を備えたオールインワンのVi2000、Vi3000。
ビストニクス・タッチスクリーンやフェーダーグロウ・システムなど、
数多くの機能を搭載しており、極めて優れた操作性を獲得しました。
もちろん音質にも妥協はなく、強力な音響調整機能により、クオリティーの高いミキシングが可能です。

全てを1台に。 Vi2000、Vi3000が会場を思いのままに制御します。

デジタル・ミキサー

Vi2000

16マイク/ライン入力、48ライン出力仕様
32マイク/ライン入力、32ライン出力仕様
48マイク/ライン入力、16ライン出力仕様

3,888,000円 (税抜3,600,000円)



デジタル・ミキサー

Vi3000

16マイク/ライン入力、48ライン出力仕様
32マイク/ライン入力、32ライン出力仕様
48マイク/ライン入力、16ライン出力仕様

4,968,000円 (税抜4,600,000円)



外部DSPラックが必要な ハイエンド機種と同等の性能を実現。

高性能なSHARC DSPに、カスタマイズが可能なFPGA (field-programmable gate array)の技術を融合した小型DSPエンジン「SpiderCore」を搭載。「SpiderCore」は、STUDERのプロードキャスト用可搬卓「VISTA 1」にも採用されており、音質への要求が厳しい放送分野でも通用する、高品位なサウンドを実現しました。処理能力も極めて高く、外部DSPラックを接続することなく、本体のみで最大96chもの信号を処理できます。膨大な数の信号をミックスしても軽快に動作するため、運用中にストレスを感じることはありません。バス設定の自由度も高く、24モノラルAUX/GRPバスは24ステレオAUX/GRPバスに、さらに24バスのうち16バスはモノラル/ステレオ・マトリクス・バスに切り替えが可能。AUX/GRPバスへの出力はチャンネルごとに、プリEQ、プリ・コンプレッサー、プリ・フェーダー、ポスト・フェーダーに切り替えができ、用途に合わせて柔軟な設定が行えます。さらに、16VCAグループは、チャンネルフェーダーやAUXバスへのセンドフェーダーはもちろん、LCRマスターを除く全てのバスのマスターフェーダーをコントロールできます。「SpiderCore」は、サーフェイスを制御するソフトウェアとは完全に独立しているため、極めて安定した動作を実現しました。



バスへの出力の設定画面とバスの設定画面

クオリティーの高いミキシングを可能にする強力な音響調整機能。

製造が完了した現在でも世界中で愛用されているBSS AUDIOの4バンド・パラメトリック・イコライザー「DPR-901Ⅱ」を正確にデジタル化して内蔵。各バンドに周波数可変のコンプレッサーとエキスパンダーを装備しており、極めて強力な音響調整機能を提供します。「DPR-901Ⅱ」は8系統搭載されており、チャンネルのインサートを介して利用可能です。また、4系統のLexicon PRO製高品位エフェクト・プロセッサーを装備しました。絶大な評価を得ているステレオリバース14種類を始め、ディレイ7種類、ピッチシフター8種類の、合計29種類を搭載しています。さらに、全てのバス出力にBSS AUDIOの1/3オクターブ、30バンド・グラフィックイコライザー「FCS-960」を装備。QはチャンネルごとにWide/Narrowの切り替えが可能で、用途に応じた最適なイコライジングが行えます。Universal Audioと共同で開発した「Realtime Rack」も接続可能で、多くのエンジニアから高い評価を得ているUADプラグインをスナップショットと連動させてコントロールできます。



DPR-901Ⅱ



DPR-901Ⅱの操作画面



Realtime Rack

極めて優れた操作性を備え、
膨大な数の信号をミスなく自在に制御。

ビストニクス・タッチスクリーン

サーフェイスに複数配置された大型ディスプレイには、16個のロータリーエンコーダーやスイッチを一体化したビストニクス・タッチスクリーンを採用しています。スクリーン上部には、様々な信号処理機能の現在の設定状態が一覧で表示されます。調整したい機能にタッチすると、下部のロータリーエンコーダーやスイッチがその機能のコントロールセクションに切り替わり、背面のグラフィックも割り当てられた機能に合わせて見やすく変化。各信号処理機能が、専用のエンコーダーやスイッチを備えた高性能プロセッサのように操作できるため、極めて直感的なコントロールが可能です。また、スクリーン内で信号処理機能の全ての操作が完結できるため、視点を大きく動かす必要がなくミキシングに集中できます。精巧な3Dグラフィックの表示は滑らかな動きで見やすく、機能ごとに色分けされているため操作ミスも防ぐことができます。



入力セクション



イコライザーセクション



ダイナミクスセクション



バスセクション1



バスセクション2



パンセクション

フェーダーグロウ・システム

多くの信号を扱うデジタル・ミキサーでは、レイヤーによってフェーダーの機能を切り替える必要があり、操作ミスが発生する原因となっていました。Vi2000、Vi3000では、フェーダーの機能に応じて、フェーダー内部のLEDの色が変化するフェーダーグロウ・システムを採用。割り当てられている機能が一目で確認できるため、正確なオペレートが可能です。フェーダーの溝全体が鮮やかに光るため、暗い会場でも迷わず操作できます。



専用ロータリーエンコーダー

常時表示しておきたいチャンネル/バスのゲインやゲートのスレッショルド、パンの設定状態は、各フェーダーの上部にある専用のロータリーエンコーダーで常時確認できます。チャンネル/バスの設定状態を一覧で確認でき、比較しながら調整できるため、バランスの取れたミキシングが素早く簡単に行えます。



コピー/ペースト機能、ライブラリー機能

オーディオ・パラメーターのコピー/ペースト機能を搭載。コピーする項目は個別にON/OFFが可能で、直前のコピーはボタン一つで元に戻すこともできます。各機能の設定を個別に保存/再現できるライブラリー機能も備えており、セットアップの時間が大幅に短縮できます。



コピー/ペースト画面



ライブラリー画面

iPad用アプリケーション「ViSi Remote」、 PC用オフライン・ソフトウェア「Virtual Vi」

Vi2000、Vi3000をワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション「ViSi Remote」に対応。ステージや客席などで、実際の音を聞きながら様々な項目を遠隔操作できます。各種設定やショーデータの編集をWindows PC上で行えるオフライン・ソフトウェア「Virtual Vi」にも対応しています。



ViSi Remote



Virtual Vi

Shure製ワイヤレスシステムのモニター機能

ビストニクス・タッチスクリーンでは、Shure製ワイヤレスシステム「AXT」「ULX-D」「QLX-D」の、送信機の電池残量やミュートの状態、受信機の電波の受信状況や信号のクリップの状態を表示可能。受信機本体や制御用のPCを別途確認する必要がないのでミキシングに集中できます。受信機のゲインも遠隔操作可能です。



ミラーリング機能

「Virtual Vi」をインストールしたPCと接続することで、Vi2000、Vi3000に不具合が起きて制御不能になってもPCから操作できます※1。万が一のトラブルにも安心です。また、「Virtual Vi」をインストールしたPCや他のVi Series※2を、拡張用のミキサーとして使用することも可能です。より多くのチャンネルを一度に表示・制御できるため、操作性が大幅に向上します。

※1 ミキサー自体のDSPが制御不能になった場合は操作できません。
※2 操作できる機種に制限があります。詳しくはお問い合わせください。

多彩な端子を備えており、様々な機器を直接接続可能。

豊富なアナログ/デジタルの入出力端子を装備し、中規模の会場であれば本体のみで対応できます。アナログ/デジタル入出力端子は、用途に合わせて柔軟にカスタマイズが可能です*1。また、オーディオ・プロトコル「Dante」*2に標準で対応しているため、追加の機器を購入することなくデジタルのネットワークにVi2000、Vi3000を組み入れることもできます。その他、Realtime Rackやレコーディング機器を接続するためのMADI端子*2を始めとして、MIDI端子やDVI出力端子も装備。拡張スロットも2口搭載しており、ステージボックスを増設するなど、各種オプションカードを装着することで入出力のさらなる拡張が可能です。電源も二重化されているため、万が一のトラブルでも運用を継続できます。

※1 カードを変更することで、アナログ/デジタル入出力はカスタマイズが可能です。最大4枚搭載でき、「16マイク/ライン入力カード」「16ライン出力カード」「8ライン出力/4(8ch) AES/EBU出力カード」「8(16ch) AES/EBU入力/8(16ch) AES/EBU出力カード(2スロット使用)」から注文時に選択できます。カードにより搭載位置や枚数に制約があります。詳しくはお問い合わせください。

※2 DanteとMADI両方の端子から同時に信号の入力はできません。どちらか一方の端子からのみ入力できます。また端子ごとに異なる信号を出力することはできません。両方の端子から同じ信号が出力されます。



■ Vi2000、Vi3000仕様

		Vi2000	Vi3000
チャンネル・フェーダー数		16	24
マスター・フェーダー数		11 (L/R/C含む)	96*1
処理可能チャンネル数		最大48ch*2	2(4ch)
入出力端子	マイク/ライン入力(XLR)、デジタル入力(AES/EBU、XLR)	最大48ch*2	2(4ch)
	デジタル入力(AES/EBU、XLR)	最大48ch*2	2(4ch)
	ライン出力(XLR)、デジタル出力(AES/EBU、XLR)	各1	各1*3
	デジタル出力(AES/EBU、XLR)	各1*3	各1*3
	ワードクロック IN/OUT(BNC、75Ω)	サーフェイス:2、背面:2	各1
	Dante Primary/Secondary(RJ45)	1	1
	MADI IN/OUT(SC)	各1	各1
	USB	24(24モノラル/ステレオ切替)	各1
	MIDI IN/OUT	*AUXバスとGRPバスは自由に切り替え可能。	各1
	HiQnet(RJ45)	*24バスのうち16バスは、16モノラル/ステレオマトリクスバスに切り替え可能。	1
バス	DVI OUT	各1	1
	LRCバス	各1	各1
音響性能	AUX/GRP/マトリクスバス	24(24モノラル/ステレオ切替)	24(24モノラル/ステレオ切替)
	周波数特性	20Hz~20kHz(+0/-1dB)	20Hz~20kHz(+0/-0.2dB)
	THD+N	0.003%@1kHz(22Hz~22kHz)	0.003%@1kHz(22Hz~22kHz)
	Standard Stage Boxマイク入力(ゲイン最小)~ライン出力	0.020%@1kHz(22Hz~22kHz)	0.003%@1kHz(22Hz~22kHz)
	Standard Stage Boxマイク入力(ゲイン最大)~ライン出力	0.003%@1kHz(22Hz~22kHz)	0.003%@1kHz(22Hz~22kHz)
	マイク/ライン入力~ライン出力	2kΩ	75Ω以下
	インピーダンス	+28dBu	+28dBu
	最大信号レベル	+22dBu	+22dBu
	マイク/ライン入力	+4dBu(-18dBFS)	80dB@1kHz(Standard Stage Boxマイク入力)
	ライン出力	-91dBu(Standard Stage Boxライン出力、入力なし、フェーダー0dB)	-126dBu以下(22Hz~22kHz、アンウエイ、150Ωソース)
AD-DA変換	定格レベル	20~600Hz、18dB/oct	1~20kHz、18dB/oct
	同相信号除去比	1~20kHz、18dB/oct	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7、ピーキング/シェリング切替
	残留ノイズ	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7
	マイク等価入力ノイズ	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7
	ハイパスフィルター	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7
	ローパスフィルター	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7
	パラメトリックイコライザー(入力、バス出力)	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7
	オシレーター	サイン波(20Hz~20kHz)/ピンクノイズ/ホワイトノイズ	サイン波(20Hz~20kHz)/ピンクノイズ/ホワイトノイズ
	内部処理	40bit、48kHz	40bit浮動小数点演算
	レイテンシー	2ms以下@48kHz(Standard Stage Boxマイク入力~ライン出力)	2ms以下@48kHz(Standard Stage Boxマイク入力~ライン出力)
電源	消費電力	250W	300W
	寸法(W×H×D)	1155×341×784mm(除突起部)	1446×341×784mm(除突起部)
質量	質量	46kg	65kg

*1 ステージボックスを使用して入力を拡張した場合の最大値。

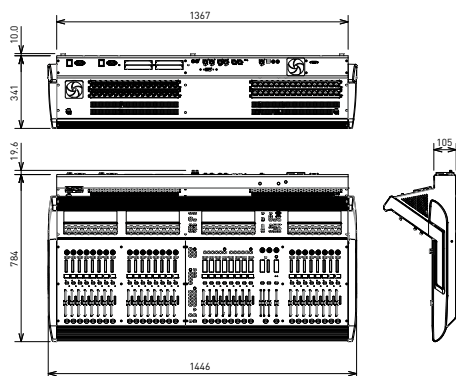
*2 カードを変更することで、アナログ/デジタル入出力はカスタマイズが可能。最大4枚搭載でき、「16マイク/ライン入力カード」「16ライン出力カード」「8ライン出力/4(8ch) AES/EBU出力カード」「8(16ch) AES/EBU入力/8(16ch) AES/EBU出力カード(2スロット使用)」から注文時に選択。カードにより搭載位置や枚数に制約あり。仕様の数値は入出力のいずれかを優先した場合の最大値。

*3 DanteとMADI両方の端子から同時に信号の入力は不可。どちらか一方の端子からのみ入力可能。また端子ごとに異なる信号を出力することは不可。両方の端子から同じ信号を出力。



※画像はVi3000のもので、レイアウトは違いますが搭載されている端子はVi2000も同様です。

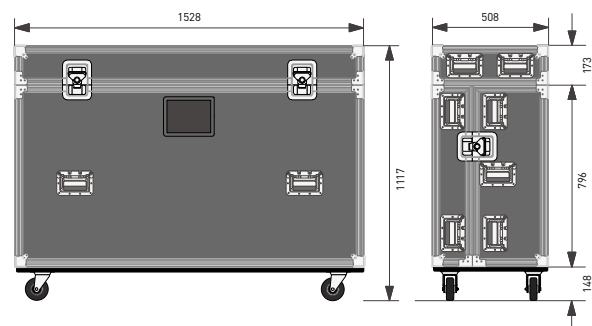
■ Vi3000寸法図



(単位:mm)

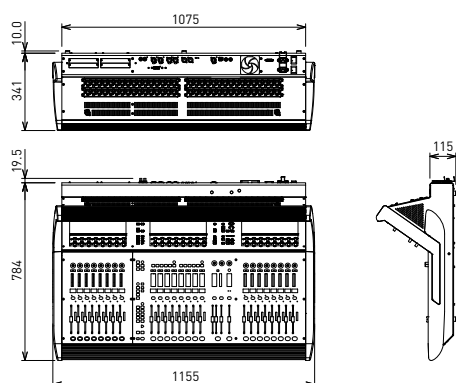
■ Vi3000用フライトケース寸法図

※オプション、432,000円(税抜400,000円)



(単位:mm)

■ Vi2000寸法図



(単位:mm)

■ Vi2000、Vi3000用オプション

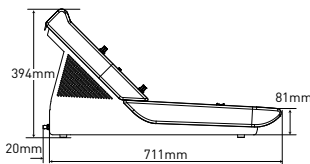
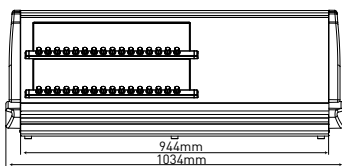
P.327を参照してください。



上位機種譲りの操作性と音質をコンパクトに凝縮した
SR用デジタル・ミキサー。

デジタル・ミキサー

Vi1 2,808,000円 (税抜2,600,000円)



■ 多彩な入出力端子を装備し、設置スペースの制約が厳しい現場でも活躍が可能です。本体のみで規模の大きな会場にも対応します。また、24系統のモノラルバスは、AUXとグループで自由に切り替えが可能。そのうち最大8系統をマトリクスバスに変更できます。さらに、8VCAグループ、4ミュートグループも搭載し、複数のバンド編成や多彩な演目もシンプルかつ的確に運用できます。

■ 22インチ・ワイドのピストニクス・タッチスクリーンを採用。16系統のチャンネル・ストリップと全入出力のメーターを1面で表示できます。また、パラメーターを調整するエンコーダーをスクリーンの上下2段に装備。調整したい項目にタッチすることで、真下のエンコーダーでその項目が制御できるため、操作の際に視点を動かす必要がなく、ミキシングに集中できます。

■ 多くのチャンネルを扱うデジタル・ミキサーでは、レイヤーによってフェーダーの機能を切り替える必要があり、操作ミスが発生する原因となっていました。Vi1では、フェーダーの機能に応じて、フェーダー内部のLEDの色が変化するフェーダーグロウ・システムを採用。フェーダーに割り当てられている機能が一目で確認できるため、暗い会場でも正確なオペレートが可能です。

■ 長年に渡りSR用ミキサーの開発を手掛けてきたSoundcraftの信号処理のノウハウと、先進のデジタル技術を融合し、比類のない音響性能を獲得。内部処理は40bit浮動小数点演算で行われており、極めて解像度の高いクリアな音質を実現しています。さらにLexiconのリバープをステレオ4系統、BSS AUDIOの30バンド・グラフィックEQを全てのバスに内蔵しています。

■ 拡張用スロットを10搭載し、各種オプションカードが装着できます。MADI接続カードを使用し、MADI経由でオプションのステージボックスと接続すれば入力チャンネルを最大64系統まで拡張可能。規模の大きなライブSRもシンプルな配線で構築できます。

■ Vi1をワイヤレスでコントロールするためのiPad用アプリケーション「ViSi Remote」を用意。ステージや客席などで実際の音を聞きながら、様々な項目が遠隔操作できます。各種設定やショーデータの編集をPC上で行えるWindows用ソフトウェア「Virtual Vi」も用意しました。

Vi1仕様

入出力系統

マイク/ライン入力	32 (XLR)
デジタル入力	2ペア (AES/EBU)、1ペア (S/PDIF)
バス出力	24 (XLR)
マスター出力	3 (LCR: XLR)
モニター出力	5 (LCR/LR: XLR)
デジタル出力	2ペア (AES/EBU)、1ペア (S/PDIF)
拡張スロット	1

バス系統

AUX/GRPバス	24
マスターバス	LCR or LR
マトリクスバス (AUX/GRPバスと切替)	最大8系統
FXリターン	ステレオ4系統
VCAグループ	8
ミュートグループ	4

※オプションはP.327を参照してください。

音響性能

最大入力チャンネル数	64
周波数特性	マイク入力～ライン出力 20Hz～20kHz (+0/-1dB) デジタル入力～デジタル出力 20Hz～20kHz (+0/-0.2dB)
THD+N	マイク入力～ライン出力 0.02%以下 (22Hz～22kHz, @1kHz)
インピーダンス	マイク入力 6kΩ以上 ライン出力 75Ω以下 デジタル入力 110Ω
最大信号レベル	マイク入力 +25dBu ライン入力 +22dBu ライン出力 +22dBu
定格レベル	4dBu (-22dBFS)
同相信号除去比	マイク入力 80dB, @1kHz マイク等価入力ノイズ (22Hz～22kHz, アンウエイ) -126dBu (150Ωノイズ)
サンプリングレート	48kHz, 40bitフローティングポイント演算
レイテンシー	2mS以下, @48kHz
電源	AC100V, 50/60Hz
消費電力	155W (予備電源+10W)
質量	37kg

■ オプション

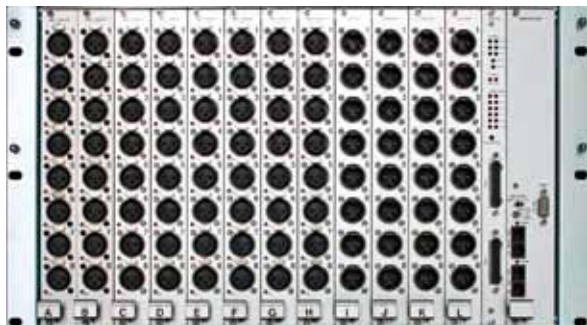
Vi5000、Vi7000、Vi2000、Vi3000、Vi1 ローカルラック、Compact Stage box用オプションカード

Vi/CSB Line in card	オープンブライズ	8ライン入力カード。端子:D-Sub25ピン メス。
Vi/CSB Line out card	オープンブライズ	8ライン出力カード。端子:D-Sub25ピン メス。
Vi/CSB Mic in card	オープンブライズ	4マイク入力カード。マイク入力には48Vファンタム電源が供給可能。端子:D-Sub25ピン メス。
Vi/CSB AES/EBU card	オープンブライズ	8(16ch) 入出力AES/EBUカード。端子:D-Sub25ピン メス×2。サンプリングレートコンバーターを内蔵。
Vi/CSB MADI multi Opt card	オープンブライズ	64入出力オプティカル・マルチモードMADIカード。Stage BoxをはじめとするMADI対応製品と接続可能。工場出荷時は64入出力に設定(8chごとに可変)。端子:SC。
Vi/CSB MADI single Opt card	オープンブライズ	64入出力オプティカル・シングルモードMADIカード。Stage BoxをはじめとするMADI対応製品と接続可能。工場出荷時は64入出力に設定(8chごとに可変)。端子:SC。
Vi/CSB MADI Cat5 card	オープンブライズ	64入出力MADIカード。Stage BoxをはじめとするMADI対応製品と接続可能。工場出荷時は64入出力に設定(8chごとに可変)。端子:RJ45(CAT5eもしくはCAT6で接続)。
Vi/CSB BLU link card	オープンブライズ	32入出力BLU linkカード。BLU link対応製品と接続可能。
Vi/CSB Dante card	オープンブライズ	64入出力Danteカード。Dante対応製品と接続可能。工場出荷時は64入出力に設定(8chごとに可変)。
Vi/CSB CobraNet card	オープンブライズ	32入出力CobraNetカード。CobraNet対応製品と接続可能。ネットワーク内ではコンダクターとして動作。工場出荷時設定は32出力に設定(8chごとに可変)。
Vi/CSB Aviom card	オープンブライズ	Aviom A-Net Pro16シリーズ製品とデジタル伝送を行うためのカード。AUX/GRP出力をCAT5eケーブル1本で伝送。ステージ上の演奏者がPro16ステージコントローラーを使用してダイレクトに操作可能。
Vi/CSB ADAT card	オープンブライズ	16入出力オプティカルADATカード。ADAT対応製品と接続可能。端子:Toslink。

Standard Stage Box用オプションカード

ViSB AES/EBU in card	オープンブライズ	4(8ch) AES/EBU入力カード。サンプリングレートコンバーターを内蔵。
ViSB AES/EBU out card	オープンブライズ	4(8ch) AES/EBU出力カード。サンプリングレートコンバーターを内蔵。
ViSB Aviom card	オープンブライズ	Aviom A-Net16ch出力カード。

増設用ステージボックス



Compact Stage box32/8+8Cat5

■ Standard Stage Box

オープンブライズ

- ・64マイク/ライン入力、32ライン出力を搭載したステージボックス。EIA 6Uのサイズにラックマウントが可能。
- ・高品位プリアンプを搭載し、Soundcraftならではの温かみのあるサウンドを出力。
- ・Standard Stage Boxとミキサーまたはローカルラック間をCAT5ケーブルまたはオプティカルケーブルで接続するだけで、最大64チャンネルのオーディオ信号を伝送。
- ・Standard Stage Box〜ミキサーまたはローカルラック間はCAT5ケーブルで最長100m、オプティカルインターフェースを使用すればマルチモードで最長2km、シングルモードで最長10kmまで延長可能。
- ・動作状況を確認するLEDや二重化された電源を装備しており、高い信頼性を獲得。
- ・8マイク/ライン入力や8ライン出力ごとに、オプションのViSB AES/EBU in cardやViSB AES/EBU out card、ViSB Aviom cardと入れ替えが可能(入れ替えられる枚数や場所には制限があります)。
- ・寸法:W483×H399×D423mm(除突起部)、質量:16kg

※画像はコネクタ部のみです。実際の商品は下部にファンがあります。

■ Compact Stage box32/8+8Cat5

756,000円(税抜700,000円)

■ Compact Stage box32/16Cat5

756,000円(税抜700,000円)

■ Compact Stage box32/8+8SCMulti

810,000円(税抜750,000円)

■ Compact Stage box32/16SCMulti

810,000円(税抜750,000円)

- ・二重化電源や動作状況を示すLED、強制空冷ファンを搭載し、高い信頼性を獲得。2系統のMADI端子を備えており、回線トラブルによる音声の切断を回避するリダンダント機能も利用可能。
- ・32マイク/ライン入力、8ライン出力、4AES/EBU出力(8ch)を搭載したCompact Stage box32/8+8と、32マイク/ライン入力、16ライン出力を搭載したCompact Stage box32/16をラインナップ。
- ・RJ45端子を搭載したCAT5ケーブル用と、SC端子を搭載したマルチモード・オプティカルケーブル用の2モデルを用意。Compact Stage boxとミキサーまたはローカルラック間をCAT5ケーブルまたはオプティカルケーブルで接続するだけで、最大64チャンネルのオーディオ信号を送受信。
- ・Compact Stage box〜ミキサーまたはローカルラック間はCAT5ケーブルで最長100m、マルチモード・オプティカルケーブルで最長2kmまでの引き伸ばしが可能。
- ・オプションカードを1枚装着でき、用途に応じて入出力を拡張可能。
- ・ハイエンドモデル「Vi1」譲りの高品位プリアンプを採用し、優れた音質を実現。
- ・EIA4Uのスペースにラックマウント可能。
- ・寸法・質量:W482×H178×D363mm(除突起部)、10kg

※コストパフォーマンスに優れたステージボックス「Mini Stagebox」とも接続が可能です。詳細はP.344を参照してください。

Si Performer、Si Expression

直感をサウンドに。

ひらめきを瞬時に音に変える、操作性に優れたコンパクトなデジタル・ミキサー。

Si PERFORMER

高度な運用を可能にする高性能モデル。

DSPの処理能力が大幅に増強され、より多くの信号を、より柔軟に制御。8つのVCAグループやチャンネルごとに搭載された小型ディスプレイにより、操作性も向上しました。

さらにDMX出力端子を備えており、通信プロトコル「DMX512-A」に対応した照明機器を直接コントロール可能です。

チャンネルフェーダー数の異なる3つのモデルを用意しており、Si Performer 1はEIA 13Uのスペースにラックマウントができます。



デジタル・ミキサー

Si Performer 1 (13U)

734,400円 (税抜680,000円)



※1



サイドパネル取り外し時

Si Performer 共通の仕様

処理可能
チャンネル
80
※2

ステレオライン
入力
4

拡張
スロット
2
※3

VCA
グループ
8

ミュー
トグループ
8

LCR
パン

DMX
出力
1
※4



デジタル・ミキサー

Si Performer 2

896,400円 (税抜830,000円)



デジタル・ミキサー

Si Performer 3

1,080,000円 (税抜1,000,000円)



※1 サイドパネル内部にラックマウント金具を備えており、EIA 13Uのスペース(コネクタ接続スペース含む)にラックマウントが可能。

※2 ステージボックスを使用してモノラル入力を64chに拡張し、4ステレオライン入力および4FXリターンをそれぞれ8chとカウントした場合の合計値。

※3 オプションカードを装着した場合、スロット1では最大64chのオーディオ信号を送受信可能。スロット2では最大64chのオーディオ信号を受信、32chのオーディオ信号を送信可能。

※4 Si Performer 1では14、Si Performer 2では22、Si Performer 3では30のDMXアドレスに、同時にメッセージを送ることが可能。また3モデルとも、マスター・フェーダーを備えた4つのプリセットを装備。

Si Performer / Si Expression
共通の仕様

入出力





Si EXPRESSION™

コストパフォーマンスに優れたスタンダード・モデル。

アナログ・ミキサーのような優れた操作性はそのままに、高いコストパフォーマンスを実現。

音響性能にも妥協はなく、要求が厳しいプロフェッショナルの現場で活躍します。

チャンネルフェーダー数の異なる3つのモデルを用意しており、Si Expression 1はEIA 13Uのスペースにラックマウントができます。



デジタル・ミキサー

Si Expression 1 13U

410,400円 (税抜380,000円)



※5



デジタル・ミキサー

Si Expression 2

486,000円 (税抜450,000円)



デジタル・ミキサー

Si Expression 3

604,800円 (税抜560,000円)



Si Expression 共通の仕様

処理可能
チャンネル
66

※6

ステレオライン
入力
2

拡張
スロット
1

※7

ミュート
グループ
4

LR
パン

※5 ラックマウント金具を備えており、EIA 13Uのスペース(コネクター接続スペース含む)にラックマウントが可能。

※6 ステージボックスを使用してモノラル入力を54chに拡張し、2ステレオライン入力を4ch、4FXリターンを8chとカウントした場合の合計値。

※7 オプションカードを装着した場合、最大64chのオーディオ信号を送受信可能。

バス

L/R/MONO
(CENTER) バス
1

※8

AUX/バス
14

マトリクス
バス
4

※9

FX/バス
4

※8 14モノラルAUXのうち6モノラルAUXは6ステレオAUXに切り替えが可能。

※9 4モノラル・マトリクスは4ステレオ・マトリクスに切り替えが可能。

Si PERFORMER Si EXPRESSION™**直感をサウンドに。**

目的の機能に最短でアクセスでき、信号の流れも明確に把握できる、Si Performer、Si Expression。

ひらめきを瞬時に音に変えるアナログ・ミキサーのような優れた操作性が、

ライブ・ミキシングの可能性を無限に広げます。

もちろん音質や性能にも妥協はなく、多くのブランドとの共同開発による優れたサウンドと、

デジタルならではの多彩な機能による効率的な運用を実現しました。

直感的なコントロールを可能にする、 アナログ・ミキサーのような優れた操作性。

① TOTEMスイッチ

アナログ・ミキサーに極めて近い感覚でバスへのミキシングが行えるTOTEM(トータム、THE ONE TOUCH EASY MIX)スイッチを装備。スイッチを押すと、チャンネルフェーダーがバスへのセンドフェーダーに切り替わるなど、サーフェイス全体がそのバスへのミキシングを行う際に最適な設定に再構築されます。これにより、まるでバスへの出力セクションを備えた大型のアナログ・ミキサーのようなストレスのないミキシングが可能になりました。TOTEMスイッチは、「チャンネルフェーダーからAUXバス」「AUXバス、LRバス、MONO(CENTER)バスからマトリクスバス」「チャンネルフェーダーからFXバス」のミキシングで利用できます。

TOTEMスイッチをONにすると、サーフェイスが以下のように再構築されます

- チャンネルフェーダーがバスに信号を送るためのセンドフェーダーに切り替わります。
- ONになっているソロが全てクリアされ、選択したバスのマスターがソロに設定されます。
- 選択したバスのマスターがMONO/SELフェーダーに割り当てられます。
- 選択したバスのオーディオパラメーターがACSIに表示されます。

② フェーダーグロウ・システム

小さいサーフェイスで多くの信号を扱うデジタル・ミキサーでは、レイヤーによってフェーダーの機能を切り替える必要があり、操作ミスが発生する原因となっていました。Si Performer、Si Expressionでは、フェーダーの機能に応じて、フェーダー内部のLEDの色が変化するフェーダーグロウ・システムを採用。フェーダーに割り当てられている機能が一目で確認できるため、正確なオペレートが可能です。フェーダーの満全体が鮮やかに光るため、暗い会場でも迷わず操作できます。



リンクされた
モラル入力の
チャンネルフェーダーや
DMXの
コントロールフェーダー
(DMXはSi Performerのみ)



ステレオライン入力の
チャンネルフェーダー



AUXバスへの
センドフェーダーや
AUXバスの
マスターフェーダー
(プリ)



AUXバスへの
センドフェーダーや
AUXバスの
マスターフェーダー
(ポスト)



マトリクスバスへの
センドフェーダーや
マトリクスバスの
マスターフェーダー



FXバスへの
センドフェーダーや
FXリターンフェーダー



グラフィック
イコライザーモードの
フェーダー



VCAフェーダー
(Si Performerのみ)



③ ACS

チャンネルやバスのオーディオパラメーターを、アナログ・ミキサーのように一目で確認・調整できるACS(エーシーエス、Assignable Channel Strip)を搭載しています。ACSは、チャンネル/バスの、ゲイン、HPフィルター、ゲート、コンプレッサー、パラメトリックイコライザー、ディレイ、出力の設定を表示・調整するエリアです。チャンネル/バスのSELスイッチを押すと、そのオーディオパラメーターが即座にACSに表示されます。ACSは機能ごとに専用のつまみやスイッチを装備しており、他のデジタル・ミキサーのようにつまみやスイッチの働きがレイヤーの切り替えによって変更されることがなく、アナログ・ミキサーに近い操作性を実現しています。

④ グローバルモード・コントロール

常時表示しておきたいチャンネル/バスのゲインやHPフィルター、パンの設定状態は、各フェーダーの上部にあるグローバルモード・コントロールで常に確認できます。チャンネル/バスの設定状態を一覧で確認でき、比較しながら調整できるため、バランスの取れたミキシングが素早く簡単に行えます。

⑤ グラフィックイコライザー

各バスに搭載されたBSS AUDIO製の28バンド・グラフィックイコライザーの設定は、チャンネルフェーダーで行うことができます。100mmストロークのフェーダーで調整ができるので、微細なコントロールが可能です。

⑥ ミュートグループ、VCAグループ

各チャンネル/バスのミュートの組み合わせを、ミュートグループとして保存できます。Si Performerでは最大8つ、Si Expressionでは最大4つまで保存可能です。さらにSi Performerは8VCAグループを装備し、複数のチャンネルフェーダーを1本のVCAフェーダーでコントロールできます。

⑦ フェーダーの自動ゲイン設定機能

ALTスイッチとONスイッチを押すだけで、バスへのセンドフェーダーをユニティーゲインやフェーダー絞りに設定可能。オペレーターの手間を低減します。

⑧ レベルメーター、小型ディスプレイ

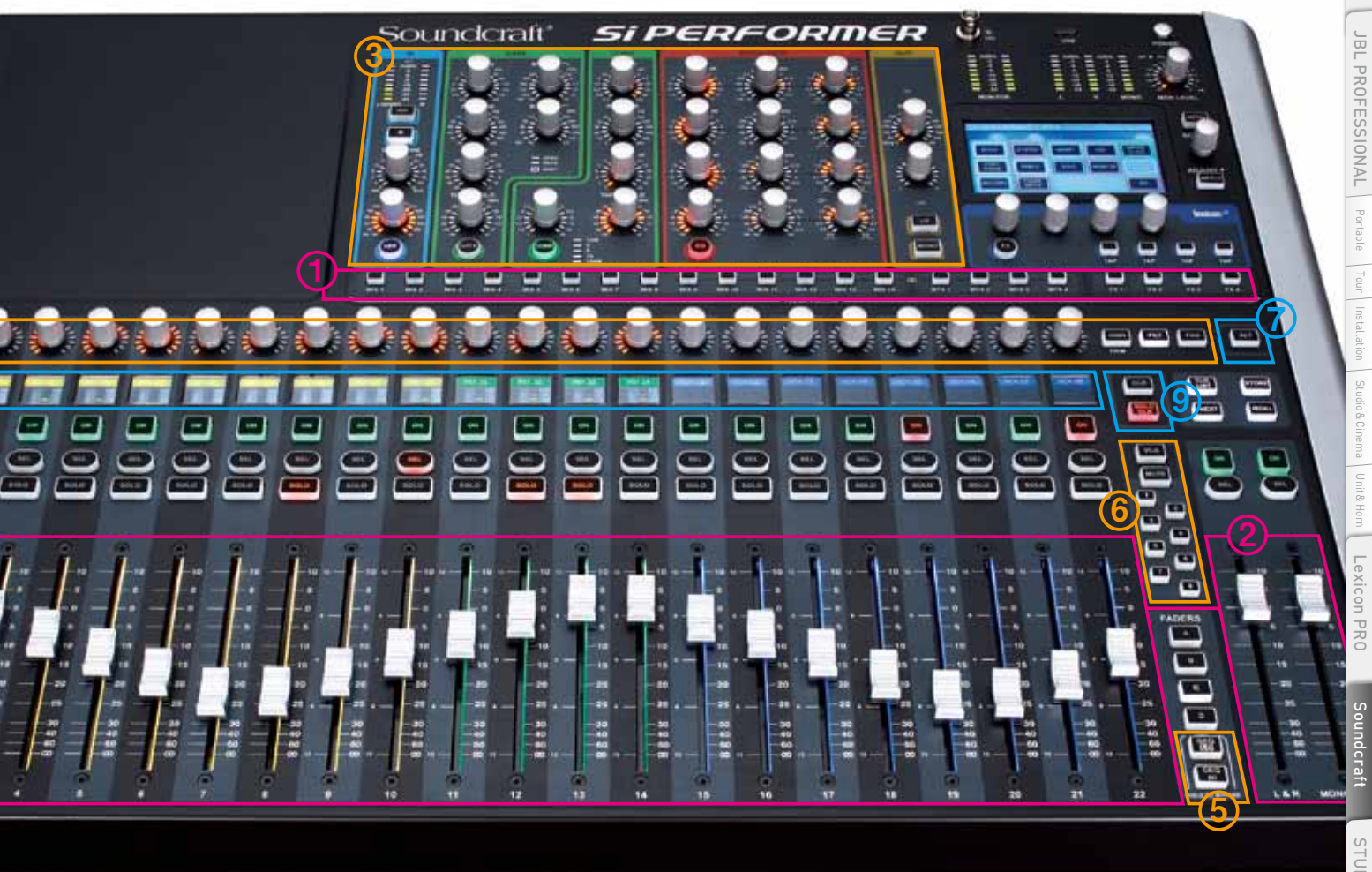
チャンネル/バスの、信号レベルやコンプレッサーの減衰量、ゲートの動作状態を表示します。Si Performerは小型のディスプレイを備えており、チャンネル名やグループ名の表示も可能。フェーダーに割り当てられている機能に応じて色も変化します。

⑨ クリア機能

様々なオーディオパラメーターを、それぞれ個別に、または一括で工場出荷時の状態にリセットできる、クリア機能を搭載しています。

インタロゲート機能

機能の一つ一つに物理的なスイッチが搭載されているアナログ・ミキサーのように、各機能のON/OFF状態を一度に確認したり、変更したりできるインタロゲート機能を搭載しています。例えば、HPフィルターのON/OFFスイッチを長押しすると、HPフィルターがONになっているチャンネルのSELスイッチが全て点灯し、複数のチャンネルの設定状態を一度に確認できます。またその状態からON/OFFを切り替えることも可能です。



※画像はSi Performerです。Si PerformerとSi Expressionでは搭載されている機能が異なります。詳細はP.328～329を参照してください。

多くのブランドとの共同開発による、妥協のない優れたサウンド。

STUDERと共同開発したDSP

SR用ミキサーで高い評価を得ているSoundcraftと、放送局用ミキサーで絶大な信頼を獲得しているSTUDERが共同開発したDSPを使用。音声信号の処理能力を磨き上げ、妥協のない音質と高い信頼性を獲得しています。

STUDER®
by HARMAN

「Vi1」譲りの高品位プリアンプ

SoundcraftライブSR用デジタル・ミキサーのハイエンドモデル「Vi1」譲りの高品位プリアンプを採用。原音の魅力を余すことなく引き出し、温かみのあるプリティッシュサウンドを出力します。



Soundcraft「Vi1」

Lexicon PRO製エフェクト・プロセッサー

4系統のLexicon PRO製高品位エフェクト・プロセッサーを装備。各プロセッサーは専用のバスを備えており、全てのチャンネルの信号を自由に送ることができます。また、処理後の信号はFXリターンとしてチャンネルフェーダーに立ち上がるため、LRバスやMONO (CENTER) バスはもちろんAUXバスにも出力可能です。エフェクターは、世界中で愛用されているステレオリバーブ14種類を始めとして、ディレイ7種類、エフェクト8種類（コーラス、フランジャー、フェイザー等）の合計29種類を搭載。ディレイタイムを手動で変更できるTAPスイッチも装備しました。

Lexicon®
by HARMAN



エフェクター設定エリア

BSS AUDIO製グラフィックイコライザー

全出力バスには、定評あるBSS AUDIO製の28バンド・グラフィックイコライザーを装備。バスごとに個別に搭載しているため、必要に応じてすぐに使用可能です。

BSS
by HARMAN

dbx製コンプレッサーと高性能パラメトリックイコライザー

ACSエリアのコンプレッサーはdbx製で、原音の響きを損なうことなく思いのままに信号を制御できます。また、Soundcraft製の高性能4バンド・パラメトリックイコライザーを搭載し、微細な調整が可能です。Si Performerのイコライザーは、高域と低域でシェルピングとピーキングの両方が利用できます。

dbx®
by HARMAN

携帯端末用アプリ「ViSi Remote」「ViSi Listen」 PC用オフライン・ソフト「Si Offline」

Si Performer、Si Expressionをワイヤレスで制御するための携帯端末用アプリケーション「ViSi Remote」「ViSi Listen」、設定やショーデータの編集をWindows PC上で行えるオフライン・ソフトウェア「Si Offline」を用意しており、操作性や利便性が大幅に向上しました。詳細はP.345を参照してください。



ViSi Remote



Si Offline

■ Si Performer背面パネル



※画像はSi Performer 2です。

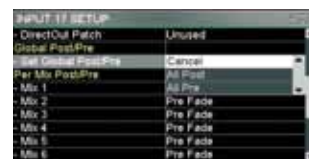
効率的な運用を可能にする、デジタルならではの多彩な機能。

柔軟なバスの設定

14モノラルAUXのうち6モノラルAUXは6ステレオAUXに切り替えが可能。AUXバスへの出力はチャンネルごとにプリ/ポストの切り替えができ、用途に合わせて柔軟な設定が行えます。4モノラル・マトリクスも4ステレオ・マトリクスに切り替えが可能です。



バスの設定画面



プリ/ポストの設定画面

チャンネルフェーダーへの割り当て機能と柔軟性の高いパッチシステム

入力、バス出力、VCA、DMX出力を任意のチャンネルフェーダーに割り当てることができます（VCA、DMXはSi Performerのみ）。これにより、使用頻度の高い機能を1つのフェーダーレイヤーにまとめることができ、操作性が大幅に向上しました。また、非常に柔軟性の高いパッチシステムを備えており、全ての入力信号をそれぞれ任意のチャンネルに送ることや、全てのバスの信号をそれぞれ任意の出力端子に送ることが可能です。この2つの機能を組み合わせることで、信号を自在にコントロールできます。



チャンネルフェーダーへの割り当て設定画面



バスの出力パッチ設定画面

コピー/ペースト機能

チャンネル間やバス間、エフェクト・プロセッサー間で、ほぼ全てのオーディオパラメーターを素早く簡単にコピー/ペーストできます。ペーストする項目はそれぞれ個別にON/OFFが可能で、調整に掛かる時間を大幅に短縮できます。



チャンネル間のコピー/ペースト画面



バス間のコピー/ペースト画面



エフェクト・プロセッサー間の
コピー/ペースト画面

キューとショーの保存機能

設定した内容を保存する手段として、キューとショーの2つの機能を用意しています。キューは、基本的にオーディオパラメーターやDMXの設定のみが保存されるため、シーンチェンジやスナップショットとして使用できます。ショーは、オーディオパラメーターやDMXの設定はもちろん、キューや一部の基本設定も保存できるので、演目の変更の際に便利です。ショーデータは内蔵メモリーに保存でき、簡単に呼び出すことができます。さらに、USBメモリーを使用すれば他のSi PerformerやSi Expressionで同じショーデータを簡単に再現できます。

※DMXの設定はSi Performerでのみ保存されます。



キューリスト



ショーの設定画面

セキュリティー機能

各機能のロック/アンロックの状態をユーザーごとに設定できます。設定の変更やユーザーの切り替えにはパスワードが必要で、不用意な操作による設定の変更を防止できます。



ロック/アンロックの設定画面

■ Si Expression背面パネル



※画像はSi Expression 2です。

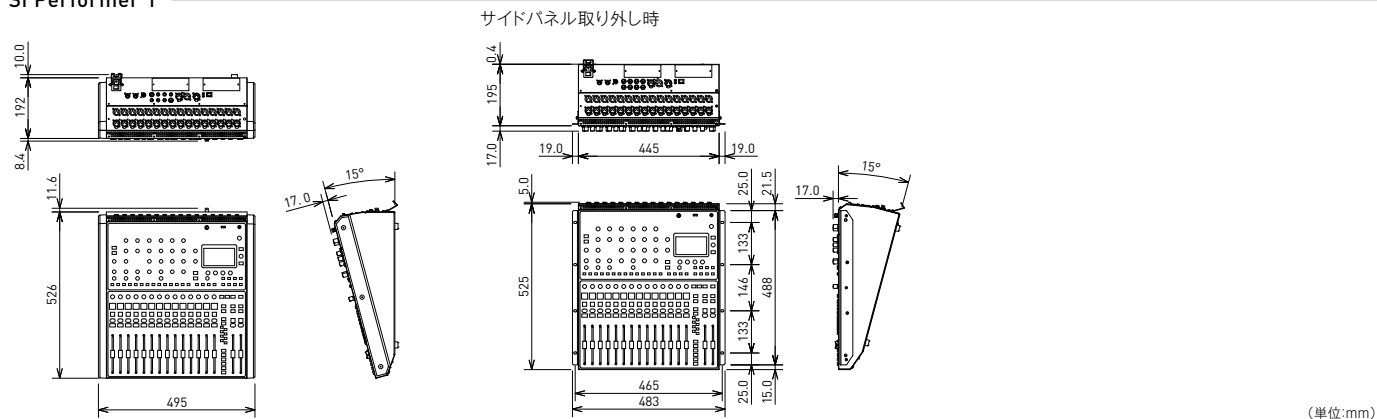
■ Si Performer仕様

	Si Performer 1	Si Performer 2	Si Performer 3
チャンネル・フェーダー数	14	22	30
処理可能チャンネル数*		80	
入出力端子	16	24	32
	マイク/ライン入力 (XLR)		
	ステレオライン入力 (フォン)	4	
	デジタル入力 (AES/EBU, XLR)	1 (2ch)	
	ライン出力 (XLR)	16	
	デジタル出力 (AES/EBU, XLR)	1 (2ch)	
	ワードクロック (BNC, 75Ω)	1	
	MIDI IN/OUT	各 1	
	HiQnet	1	
バス	L/R/C バス	各 1	
	AUX バス	14 (8モノラル+6モノラルまたは6ステレオ切替)	
	マトリクスバス	4 (4モノラルまたは4ステレオ切替)	
	FX バス	4	
音響性能	周波数特性	20Hz~20kHz (+0/-1dB) 20Hz~20kHz (±0.5dB)	
	THD+N	0.006% (10Hz~22kHz, @1kHz) 0.008% (10Hz~22kHz, @1kHz) 0.005% (10Hz~22kHz, @1kHz)	
	インピーダンス	2kΩ 10kΩ以上 75Ω以下	
	最大信号レベル	+23dBu +22dBu +22dBu	
	定格レベル	0dBu (-22dBFS)	
	同相信号除去比	80dB @1kHz (マイク/ライン入力)	
	残留ノイズ	-88dBu以下 (マスター出力、入力なし、フェーダー0dB)	
	マイク等価入力ノイズ	-126dBu以下 (22Hz~22kHz, アンウイト, 150Ωソース)	
	ハイパスフィルター	22Hz~1kHz, 18dB/oct	
	パラメトリック イコライザー (入力、バス出力)	22Hz~20kHz, ±15dB, Q=0.3~6.0, ピーキング/シェルビング切替 22Hz~20kHz, ±15dB, Q=0.3~6.0 22Hz~20kHz, ±15dB, Q=0.3~6.0	
	オシレーター	22Hz~20kHz, ±15dB, Q=0.3~6.0, ピーキング/シェルビング切替 サイン波 (20Hz~20kHz) / ピンクノイズ	
AD-DA 変換		24bit, 48kHz	
内部処理 レイテンシー		40bit 浮動小数点演算 1ms 以下@48kHz (マイク/ライン入力~バス出力)	
電源		AC100V, 50/60Hz	
消費電力	150W	200W	
寸法 (W×H×D) (除突起部)	495×192×526mm (平置き時)	727×157×522mm	940×157×522mm
質量	12kg	17kg	22kg

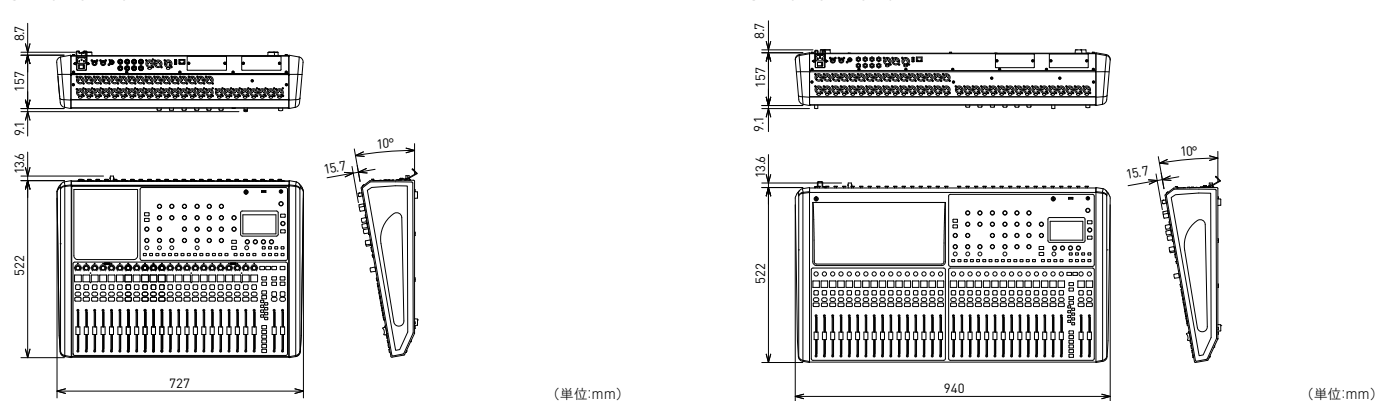
* ステージボックスを使用してモノラル入力を64chに拡張し、4ステレオライン入力および4FXリターンをそれぞれ8chとカウントした場合の合計値。

■ Si Performer寸法図

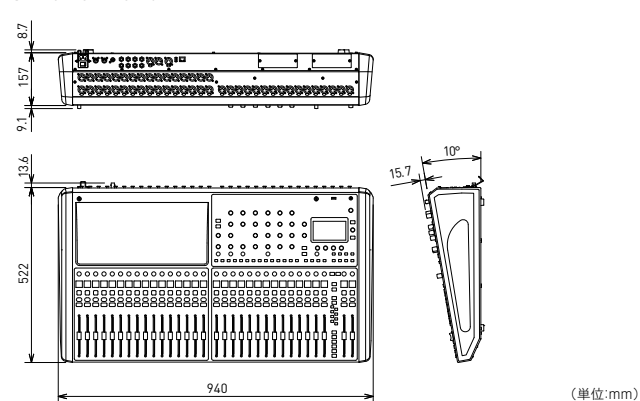
Si Performer 1



Si Performer 2



Si Performer 3



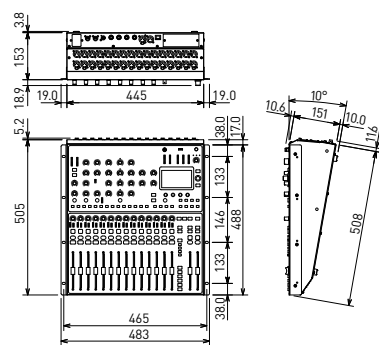
■ Si Expression仕様

	Si Expression 1	Si Expression 2	Si Expression 3
チャンネル・フェーダー数	14	22	30
処理可能チャンネル数*		66	
入出力端子	16	24	32
	マイク/ライン入力 (XLR)		
	ステレオライン入力 (フォーン)	2	
	デジタル入力 (AES/EBU, XLR)	1 (2ch)	
	ライン出力 (XLR)	16	
	デジタル出力 (AES/EBU, XLR)	1 (2ch)	
	ワードクロック (BNC, 75Ω)	1	
	MIDI IN/OUT	各 1	
	HiQnet	1	
バス	L/R/MONO バス	各 1	
	AUX バス	14 (8モノラル+6モノラルまたは6ステレオ切替)	
	マトリクスバス	4 (4モノラルまたは4ステレオ切替)	
	FX バス	4	
音響性能	周波数特性	20Hz~20kHz (±1.5dB)	
	THD	0.01%以下@1kHz (マイク感度~30dBu)	
	インピーダンス	3kΩ	
	マイク/ライン入力	10kΩ	
	ステレオライン入力	150Ω (バランス)、75Ω (アンバランス)	
	ライン出力	+22dBu	
	最大信号レベル	+22dBu	
	マイク/ライン入力	+21.5dBu	
	ステレオライン入力		
	バス出力		
	同相信号除去比	-80dBu@1kHz (マイク/ライン入力、ゲイン最大)	
	マイク等価入力ノイズ	-126dBu (ゲイン最大、150Ωソース)	
	ハイパスフィルター	40Hz~1kHz	
	パラメトリック イコライザー (入力、バス出力)	高域 800Hz~20kHz、±15dB、シェルビング 中高域 22Hz~20kHz、±15dB、Q=0.3~6.0 中低域 22Hz~20kHz、±15dB、Q=0.3~6.0 低域 20Hz~500Hz、±15dB、シェルビング	
	オシレーター	サイン波 (20Hz~20kHz) / ピンクノイズ	
AD-DA 変換		24bit, 48kHz	
内部処理		40bit 浮動小数点演算	
レイテンシー		0.8ms 以下 (マイク/ライン入力~ライン出力)	
電源		AC100V、50/60Hz	
消費電力		130W	
寸法 (W×H×D) (除突起部)	483×151×508mm (平置き時)	716×153×510mm	928×153×510mm
質量	12kg	16kg	20kg

* ステージボックスを使用してモノラル入力を54chに拡張し、2ステレオライン入力を4ch、4FXリターンを8chとカウントした場合の合計値。

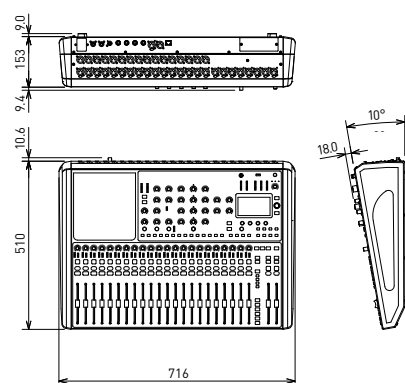
■ Si Expression寸法図

Si Expression 1



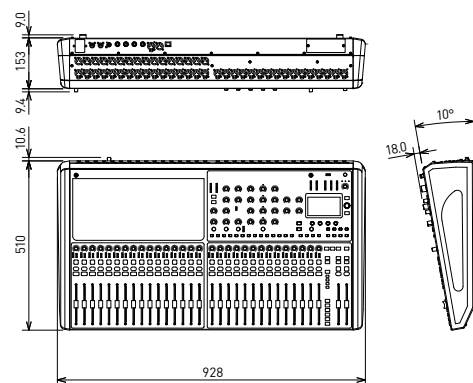
(単位:mm)

Si Expression 2



(単位:mm)

Si Expression 3



(単位:mm)

Si Impact

定評あるSiの操作性と音質を受け継ぐ
多彩な入出力端子を備えたデジタル・ミキサー。

Si Impactは、定評ある「Si Performer」「Si Expression」の優れた操作性や妥協のないサウンドを受け継ぎながらも、多彩な入出力端子を備えたコンパクトなデジタル・ミキサーです。ステージボックスと接続するためのMADI端子や、PCと接続してマルチトラックの録音/再生を行うためのUSB端子を標準で装備しており、様々なシーンで活躍します。Si Impactをワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション「ViSi Remote」にも対応しています。



デジタル・ミキサー

Si Impact

オープンプライス

チャンネル フェーダー 24	処理可能 チャンネル 80 ※1	VCA グループ 8	ミューツ グループ 8	LCR パン
-----------------------------	-------------------------------	-------------------------	--------------------------	-----------

入出力

マイク/ライン入力 (XLR) 24	マイク/ライン入力 (XLR/フォーン) 8	ライン 出力 16	AES/EBU 出力 1 (2ch)	MADI 1
USB (録音/再生用) 1	ワード・ クロック 1	HiQnet 1	拡張 スロット 1 ※2	

バス

L/R/MONO (CENTER)バス 1 各	AUXバス 14 ※3	マトリクス バス 4 ※4	FXバス 4
---	-----------------------	----------------------------	------------------

※1 ステージボックスを使用してモノラル入力を64chに拡張し、4ステレオライン入力および4FXリターンをそれぞれ8chとカウントした場合の合計値。ファームウェアV2.0以降に対応。それ以前のファームウェアは40chまで。

※2 オプションカードを装着した場合、最大32chのオーディオ信号を送受信可能。

※3 14モノラルAUXのうち6モノラルAUXは6ステレオAUXに切り替えが可能。

※4 4モノラル・マトリクスは4ステレオ・マトリクスに切り替えが可能。



様々な機器を直接接続できる多彩な入出力端子。

① MADI端子※1

RJ45のMADI端子を標準で装備しており、オプションのステージボックスとCAT5ケーブルで接続するだけで、最大64chの音声信号を送受信できます。重くてかさばるマルチケーブルは必要ありません。ステージボックスの詳細はP.344をご覧ください。



③ 拡張スロット

各種オプションカードを装着することで、最大32chのオーディオ信号を送受信できる拡張スロットです。Dante、MADI、BLU linkなど、様々なオーディオ・ネットワークに対応したカードを用意しており、既存のシステムやハードウェアとシームレスに統合できます。オプションカードの詳細はP.342～343をご覧ください。



Si MADI Cat5 card



Si BLU link card



Si Dante card

② USB端子※1/2/3

最大32chの音声信号を送受信できるUSB端子を搭載。Windows PCやMac PCとUSBケーブルで接続すれば、マルチトラックの録音/再生が簡単に行えます。定評あるDAWソフトウェア「Ableton Live Lite」も無償でダウンロードできます。



|||≡ Ableton Live Lite

④ アナログ入出力

32マイク/ライン入力、16ライン出力を搭載しています。そのうち8入力にはXLRと標準フォン対応の複合型端子で、フォンプラグのケーブルもそのまま接続できます。

⑤ デジタル出力

AES/EBUのデジタル出力を1系統(2ch)装備しています。

⑥ ワードクロック端子

⑦ HiQnet端子

- ※1 MADI端子とUSB端子の入出力信号の設定は内部のDIPスイッチで行います。MADI端子を使用して64chの信号を受信する場合、USB端子から信号は受信できません。USB端子から32chの信号を受信する場合、MADI端子から受信できる信号は32chに制限されます。送信は、MADI端子64ch、USB端子32chで固定です。
- ※2 USB端子を使用してWindows PCと接続する場合は、PCに専用のオーディオドライバをインストールする必要があります。Mac PCはドライバは必要ありません。
- ※3 マルチトラックの録音/再生を行うためには、PCにサードパーティのオーディオドライバの使用を可能にするデジタル・オーディオ・ワークステーション (DAW) をインストールする必要があります。



直感的なコントロールを可能にする、アナログ・ミキサーのような優れた操作性。

① TOTEMスイッチ

アナログ・ミキサーに極めて近い感覚でバスへのミキシングが行えるTOTEM(トータム、THE ONE TOUCH EASY MIX)スイッチを装備。スイッチを押すと、チャンネルフェーダーがバスへのセンドフェーダーに切り替わるなど、サーフェイス全体がそのバスへのミキシングを行う際に最適な設定に再構築されます。これにより、まるでバスへの出力セクションを備えた大型のアナログ・ミキサーのようなストレスのないミキシングが可能になりました。TOTEMスイッチは、「チャンネルフェーダーからAUXバス」「AUXバス、LRバス、MONO(CENTER)バス、FXバス出力からマトリクスバス」「チャンネルフェーダーからFXバス」のミキシングで利用できます。

TOTEMスイッチをONにすると、サーフェイスが以下のように再構築されます

- チャンネルフェーダーがバスに信号を送るためのセンドフェーダーに切り替わります。
- ONになっているソロが全てクリアされ、選択したバスのマスターがソロに設定されます。
- 選択したバスのマスターがMONO/SELフェーダーに割り当てられます。
- 選択したバスのオーディオパラメーターがACSに表示されます(オプション)。

② フェーダーグロウ・システム

小さいサーフェイスで多くの信号を扱うデジタル・ミキサーでは、レイヤーによってフェーダーの機能を切り替える必要があり、操作ミスが発生する原因となっていました。Si Impactでは、フェーダーの機能に応じて、フェーダー内部のLEDの色が変化するフェーダーグロウ・システムを採用。フェーダーに割り当てられている機能が一目で確認できるため、正確なオペレートが可能です。フェーダーの溝全体が鮮やかに光るため、暗い会場でも迷わず操作できます。



リンクされたモノラル入力チャンネルフェーダー



ステレオライン入力チャンネルフェーダー



AUXバスへのセンドフェーダーやAUXバスのマスターフェーダー(プリ)



AUXバスへのセンドフェーダーやAUXバスのマスターフェーダー(ポスト)



マトリクスバスへのセンドフェーダーやマトリクスバスのマスターフェーダー



FXバスへのセンドフェーダーやFXバス出力のフェーダー、FXリターンフェーダー



グラフィックイコライザーモードのフェーダー



VCAフェーダー

インタロゲート機能

機能の一つ一つに物理的なスイッチが搭載されているアナログ・ミキサーのように、各機能のON/OFF状態を一度に確認したり、変更したりできるインタロゲート機能を搭載しています。例えば、HPフィルターのON/OFFスイッチを長押しすると、HPフィルターがONになっているチャンネルのSELスイッチが全て点灯し、複数のチャンネルの設定状態を一度に確認できます。またその状態からON/OFFを切り替えることも可能です。



③ ACS

チャンネルやバスのオーディオパラメーターを、アナログ・ミキサーのように一目で確認・調整できるACS(エーシーエス、Assignable Channel Strip)を搭載しています。ACSは、チャンネル/バスの、ゲイン、HPフィルター、ゲート、コンプレッサー、パラメトリックイコライザー、ディレイ、出力の設定を表示・調整するエリアです。チャンネル/バスのSELスイッチを押すと、そのオーディオパラメーターが即座にACSに表示されます。ACSエリアの各機能は、レイヤーの切り替えなどで動きが変更されない専用のつまみやスイッチを備えているため、アナログ・ミキサーに近い操作性を実現しています。

④ グラフィックイコライザー

各バスに搭載されたBSS AUDIO製の28バンド・グラフィックイコライザーの設定は、チャンネルフェーダーで行うことができます。100mmストロークのフェーダーで調整ができるので、微細なコントロールが可能です。

⑤ ミュートグループ、VCAグループ

各チャンネル/バスのミュートの組み合わせを、ミュートグループとして最大8つまで保存できます。さらに8VCAグループを装備し、複数のチャンネルフェーダーを1本のVCAフェーダーでコントロールできます。

⑥ フェーダーの自動ゲイン設定機能

ALTスイッチとONスイッチを押すだけで、バスへのセンドフェーダーをユニティーゲインやフェーダー絞りに設定可能。オペレーターの手間を低減します。

⑦ 小型ディスプレイ

小型のディスプレイを備えており、チャンネル名やグループ名、信号レベル、コンプレッサーの減衰量、ゲートの動作状態を表示。フェーダーに割り当てられている機能に応じて色も変化します。

⑧ クリア機能

様々なオーディオパラメーターを、それぞれ個別に、または一括で工場出荷時の状態にリセットできる、クリア機能を搭載しています。



効率的な運用を可能にする、デジタルならではの多彩な機能。

携帯端末用アプリ「ViSi Remote」「ViSi Listen」 PC用オフラインソフト「Si Offline」

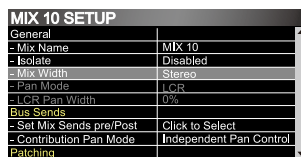
Si Impactをワイヤレスで制御するための携帯端末用アプリケーション「ViSi Remote」「ViSi Listen」、設定やショーデータの編集をWindows PC上で行えるオフライン・ソフトウェア「Si Offline」を用意しており、操作性や利便性が大幅に向上しました。詳細はP.345を参照してください。



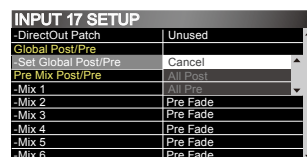
ViSi Remote

柔軟なバスの設定

14モノラルAUXのうち6モノラルAUXは6ステレオAUXに切り替えが可能。AUXバスへの出力はチャンネルごとにプリ/ポストの切り替えができ、用途に合わせて柔軟な設定が行えます。4モノラル・マトリクスも4ステレオ・マトリクスに切り替えが可能です。



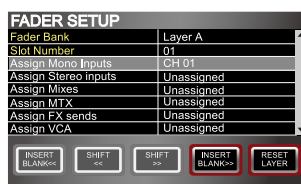
バスの設定画面



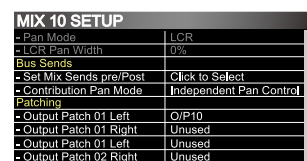
プリ/ポストの設定画面

チャンネルフェーダーへの割り当て機能と柔軟性の高いパッチシステム

入力、バス出力、VCAを任意のチャンネルフェーダーに割り当てることができ、これにより、使用頻度の高い機能を1つのフェーダーレイヤーにまとめることができ、操作性が大幅に向上しました。また、非常に柔軟性の高いパッチシステムを備えており、全ての入力信号をそれぞれ任意のチャンネルに送ることや、全てのバスの信号をそれぞれ任意の出力端子に送ることが可能です。この2つの機能を組み合わせることで、信号を自在にコントロールできます。



チャンネルフェーダーへの割り当て設定画面



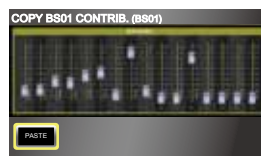
バスの出力パッチ設定画面

コピー/ペースト機能

チャンネル間やバス間、エフェクト・プロセッサ間で、ほぼ全てのオーディオパラメーターを素早く簡単にコピー/ペーストできます。ペーストする項目はそれぞれ個別にON/OFFが可能で、調整に掛かる時間を大幅に短縮できます。



チャンネル間のコピー/ペースト画面

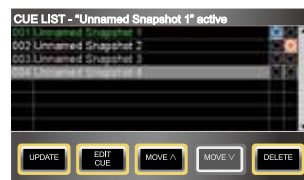


バス間のコピー/ペースト画面

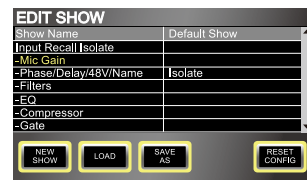
エフェクト・プロセッサ間の
コピー/ペースト画面

キューとショーの保存機能

設定した内容を保存する手段として、キューとショーの2つの機能を用意しています。キューは、基本的にオーディオパラメーターの設定のみが保存されるため、シーンチェンジやスナップショットとして使用できます。ショーは、オーディオパラメーターの設定はもちろん、キューや一部の基本設定も保存できるので、演目の変更の際に便利です。ショーデータは内蔵メモリーに保存でき、簡単に呼び出すことができます。さらに、USBメモリーを使用すれば他のSi Impactで同じショーデータを簡単に再現できます。



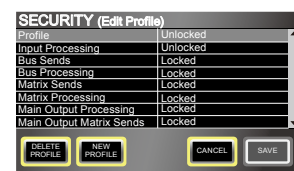
キューリスト



ショーの設定画面

セキュリティ機能

各機能のロック/アンロックの状態をユーザーごとに設定できます。設定の変更やユーザーの切り替えにはパスワードが必要で、不用意な操作による設定の変更を防止できます。



ロック/アンロックの設定画面

多くのブランドとの共同開発による、妥協のない優れたサウンド。

STUDERと共同開発したDSP

SR用ミキサーで高い評価を得ているSoundcraftと、放送局用ミキサーで絶大な信頼を獲得しているSTUDERが共同開発したDSPを使用。音声信号の処理能力を磨き上げ、妥協のない音質と高い信頼性を獲得しています。

STUDER
by HARMAN

「Vi1」譲りの高品位プリアンプ

SoundcraftライブSR用デジタル・ミキサーのハイエンドモデル「Vi1」譲りの高品位プリアンプを採用。原音の魅力を余すことなく引き出し、温かみのあるプリティッシュサウンドを出力します。



Soundcraft「Vi1」

Lexicon PRO製エフェクト・プロセッサー

4系統のLexicon PRO製高品位エフェクト・プロセッサーを装備。各プロセッサーは専用のバスを備えており、全てのチャンネルの信号を自由に送ることができます。また、処理後の信号はFXリターンとしてチャンネルフェーダーに立ち上がるため、LRバスやMONO (CENTER) バスはもちろんAUXバスにも出力可能です。エフェクターは、世界中で愛用されているステレオリバー14種類を始めとして、ディレイ7種類、エフェクト8種類(コーラス、フランジャー、フェイザー等)の合計29種類を搭載。ディレイタイムを手動で変更できるTAPスイッチも装備しました。

Lexicon
by HARMAN



エフェクター設定エリア

BSS AUDIO製グラフィックイコライザー

全出力バスには、定評あるBSS AUDIO製の28バンド・グラフィックイコライザーを装備。バスごとに個別に搭載しているため、必要に応じてすぐに使用可能です。

BSS
by HARMAN

dbx製コンプレッサー 高性能パラメトリックイコライザー

ACSエリアのコンプレッサーはdbx製で、原音の響きを損なうことなく思いのままに信号を制御できます。また、Soundcraft製の高性能4バンド・パラメトリックイコライザーを搭載し、微細な調整が可能です。高域と低域はシェルピングとピーキングの両方が利用できます。

dbx
by HARMAN

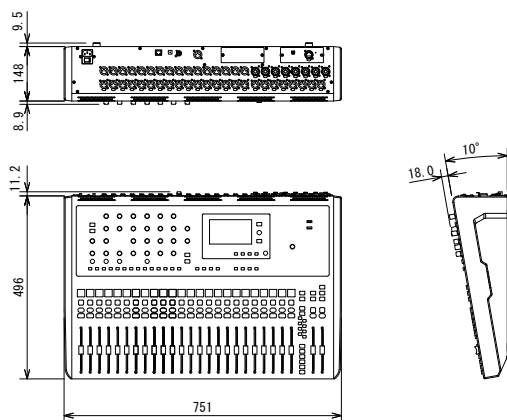
■ Si Impact仕様

チャンネル・フェーダー数	24
処理可能チャンネル数*	80
入出力端子	マイク/ライン入力 (XLR) 24
	マイク/ライン入力 (XLRと標準フォーン (3P) 対応の複合型端子) 8
	ライン出力 (XLR) 16
	デジタル出力 (AES/EBU, XLR) 1 (2ch)
	MADI (RJ45) 1
	USB
	サーフェイス 2 (電源供給用1、データ用1)
	背面 1 (マルチトラックの録音/再生用)
	ワードクロック (BNC, 75Ω) 1
	HiQnet 1
バス	L/R/Cバス 各1
	AUXバス 14 (8モノラル+6モノラルまたは6ステレオ切替)
	マトリクスバス 4 (4モノラルまたは4ステレオ切替)
	FXバス 4
音響性能	周波数特性 20Hz~20kHz (マイク/ライン入力~ライン出力、±1.5dB)
	THD 0.01%以下@1kHz (マイク感度-30dBu)
	インピーダンス
	マイク入力 3kΩ
	ライン入力 10kΩ
	ライン出力 150Ω (アンバランス)、75Ω (アンバランス)
	最大信号レベル
	マイク入力 +22dBu
	ライン入力 +22dBu
	バス出力 +21.5dBu
	同相信号除去比 -80dBu@1kHz (マイク/ライン入力、ゲイン最大)
	マイク等価入力ノイズ -126dBu (ゲイン最大、150Ωソース)
	ハイパスフィルター 40Hz~1kHz
	パラメトリックEQ
	高域 22Hz~20kHz、±15dB、Q=0.3~6.0、ピーキング/シェルピング切替
	中高域 22Hz~20kHz、±15dB、Q=0.3~6.0
	中低域 22Hz~20kHz、±15dB、Q=0.3~6.0
	低域 22Hz~20kHz、±15dB、Q=0.3~6.0、ピーキング/シェルピング切替
	オシレーター サイン波 (20Hz~20kHz)/ピンクノイズ

AD-DA変換	24bit, 48kHz
内部処理	40bit浮動小数点演算
レイテンシー	0.8ms以下 (マイク/ライン入力~ライン出力)
電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	130W
寸法 (W×H×D) (除突起部)	751×148×496mm
質量	17kg

*32マイク/ライン入力に加えて、4FXリターンを8chとカウントした場合の合計値。

■ Si Impact寸法図



(単位:mm)

■ Si Performer、Si Expression、Si Impact用オプション

背面パネルの拡張スロットに各種オプションカードを装着することで、活用方法がさらに広がります。

■ ステージボックス

MADIカードやMADI-USBカードを装着すれば、ステージに設置したステージボックスとPA席に設置したミキサー間をCAT5またはオプティカルケーブルで接続するだけで、オーディオ信号のデジタル伝送が可能になります。重くてかさばるマルチケーブルを引き回す必要がなくなり、PAシステムの設営に掛かる手間を大幅に減らすことができます。

※ステージボックスの詳細はP.344を参照してください。

※64マイク/ライン入力、32ライン出力を搭載したステージボックス「Standard Stage Box」とも接続が可能です。



ステージボックス



MADIカード



ステージボックス



■ DAWレコーディング

Multi DigitalカードやMADI-USBカードを装着すれば、DAW(デジタル・オーディオ・ワークステーション)によるマルチトラックの録音/再生が可能になります。



DAW



DAW

MADI-USBカード

Multi Digitalカード

オプションカード

MADIカード



■ Si MADI Cat5 card 135,000円(税抜125,000円)

■ Si MADI Opt card(multi) 151,200円(税抜140,000円)

・MADI対応製品とデジタル伝送を行うためのカード。最大64チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。RJ45端子を搭載したCAT5ケーブル用と、SC端子を搭載したマルチモード・オプティカルケーブル用の2種類を用意。

・ステージボックスと併せて使用すれば、ステージボックスとミキサー間をCAT5またはマルチモード・オプティカルケーブルで接続するだけでオーディオ信号の送受信が可能。

MADI-USBカード



■ Si MADI-USB card

60,480円(税抜56,000円)

・MADI対応製品とデジタル伝送を行ったり、DAW(デジタル・オーディオ・ワークステーション)によるマルチトラックの録音/再生を行うためのカード。

・MADI対応製品と接続するRJ45端子では最大64チャンネル、PCと接続するUSB端子では最大32チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。

※Si Impactは、MADI-USBカードを標準で装備しています。

※Mini Stageboxは、Si Performer、Si Expression、Si Impactに装着するMADI-USBカードが標準で付属しています。

Multi Digital カード



■ Si Multi Digital card

75,384円(税抜69,800円)

・DAW(デジタル・オーディオ・ワークステーション)によるマルチトラックの録音/再生を行うためのカード。

・USB、FireWire、ADAT端子を装備。USBまたはFireWire端子は32チャンネル、ADAT端子は8チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。

※USB端子とFireWire端子は同時に使用できません。



■ オーディオ・ネットワーキング、入出力の増設



BLU linkカード

BLU linkカードを装着すれば、
BLU link対応製品とオーディオ信号のデジタル伝送が行えます。



Danteカード

Danteカードを装着すれば、
Dante対応製品とオーディオ信号のデジタル伝送が行えます。



CobraNetカード

CobraNetカードを装着すれば、
CobraNet対応製品とオーディオ信号のデジタル伝送が行えます。



Aviomカード

Aviomカードを装着すれば、
Aviom Pro16シリーズ製品とオーディオ信号のデジタル伝送が行えます。



AES/EBUカード

AES/EBUカードを装着すれば、
AES/EBUデジタル入出力端子を増設できます。

BLU link カード



■ Si BLU link card

108,000円 (税抜100,000円)

・BLU link対応製品とデジタル伝送を行うためのカード。
最大32チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。

Danteカード



■ Si Dante card

280,800円 (税抜260,000円)

・Dante対応製品とデジタル伝送を行うためのカード。
最大64チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。

CobraNetカード



■ Si Cobranet card

291,600円 (税抜270,000円)

・CobraNet対応製品とデジタル伝送を行うためのカード。
最大32チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。

Aviomカード



■ Si Aviom card

280,800円 (税抜260,000円)

・Aviom Pro16シリーズ製品とデジタル伝送を行うためのカード。
最大16チャンネルのオーディオ信号を伝送可能。

AES/EBUカード



■ Si AES/EBU 4in/out card

127,440円 (税抜118,000円)



■ Si AES/EBU 8in/out card

127,440円 (税抜118,000円)

・AES/EBUデジタル入出力端子を増設するためのカード。
・XLR端子を搭載した2入力(4ch)2出力(4ch)のカードと、D型端子を搭載した4入力(8ch)4出力(8ch)のカードを用意。D型端子のカードは、ワードクロック出力端子も装備。

■ Si Performer、Si Expression、Si Impact用オプション

ステージボックス



Compact Stage box32/8+8Cat5

- Compact Stage box32/8+8Cat5
- Compact Stage box32/16Cat5
756,000円 (税抜700,000円)
- Compact Stage box32/8+8SCMulti
- Compact Stage box32/16SCMulti
810,000円 (税抜750,000円)

- ・二重化電源や動作状況を示すLED、強制空冷ファンを搭載し、高い信頼性を獲得。2系統のMADI端子を備えており、回線トラブルによる音声の切断を回避するリダンダント機能も利用可能。
- ・32マイク/ライン入力、8ライン出力、4AES/EBU出力(8ch)を搭載したCompact Stage box32/8+8と、32マイク/ライン入力、16ライン出力を搭載したCompact Stage box32/16をラインナップ。
- ・RJ45端子を搭載したCAT5ケーブル用と、SC端子を搭載したマルチモード・オプティカルケーブル用の2モデルを用意。ミキサーの拡張スロットにMADIカードを装着すれば、Compact Stage boxとミキサー間を、CAT5またはオプティカルケーブルで接続するだけで最大64チャンネルのオーディオ信号を送受信。Compact Stage box〜ミキサー間はCAT5ケーブルで最長100m、マルチモード・オプティカルケーブルで最長2kmまでの引き伸ばしが可能。
- ・オプションカード(P.327参照)を1枚装着でき、用途に応じて入出力を拡張可能。
- ・ハイエンドモデル[Vi1]譲りの高品位プリアンプを採用し、優れた音質を実現。
- ・EIA4Uのスペースにラックマウント可能。
- ・寸法・質量:W482×H178×D363mm(除突起部)、10kg



- Mini Stagebox 16R
199,800円 (税抜185,000円)



- Mini Stagebox 32R
397,440円 (税抜368,000円)

- ・コストパフォーマンスに優れたコンパクトなステージボックス。MADIインターフェースを標準で搭載している上、Si Performer、Si Expression、Si Impactに装着するMADI-USBカードも付属。
- ・16マイク/ライン入力、8ライン出力を搭載したMini Stagebox 16Rと、32マイク/ライン入力、8ライン出力、4AES/EBU出力(8ch)を搭載したMini Stagebox 32Rをラインナップ。
- ・Mini Stageboxとミキサー間を、CAT5ケーブルで接続するだけで最大48chの音声信号を送受信。Mini Stagebox〜ミキサー間は最長100mまでの引き伸ばしが可能。
- ・Mini Stagebox 32Rは2系統のMADI端子を備えており、回線トラブルによる音声の切断を回避するリダンダント機能が利用可能。^{*}
- ・ハイエンドモデル[Vi1]譲りの高品位プリアンプを採用し、優れた音質を実現。
- ・Mini Stagebox 16RはEIA2U、Mini Stagebox 32RはEIA3Uのスペースにラックマウント可能。
- ・寸法・質量:【Mini Stagebox 16R】W482×H89×D278mm(除突起部)、4.7kg 【Mini Stagebox 32R】W482×H133×D276mm(除突起部)、5.9kg
- ※付属のMADI-USBカードのMADI端子は1系統です。リダンダント機能を利用するためには、2系統のMADI端子を備えたMADIカードが別途必要です。
- ※Mini Stageboxの入出力は固定です、MADIインターフェースも変更できません。

ケーブル

- 50m Cat5 cable reel etherCON
108,000円 (税抜100,000円)
・CAT5eイーサコンケーブル、リール付、長さ:約50m(UTP)
- 100m Cat5 cable reel etherCON
149,040円 (税抜138,000円)
・CAT5eイーサコンケーブル、リール付、長さ:約100m(UTP)

※ Compact Stage box、Mini Stageboxをご利用の際は、メーカー純正ケーブルのご使用を推奨します。

アクセサリキット

- SIP1 SIE1 ACCESSORY KIT
12,960円 (税抜12,000円)
・Si Performer 1、Si Expression 1用。
・ダストカバー、グースネックLEDライト、ネックストラップのセット。
- SIP2 SIE2 ACCESSORY KIT
14,040円 (税抜13,000円)
・Si Performer 2、Si Expression 2用。
・ダストカバー、グースネックLEDライト、マグネットパッド、マーカ、ネックストラップのセット。
- SIP3 SIE3 ACCESSORY KIT
19,440円 (税抜18,000円)
・Si Performer 3、Si Expression 3用。
・ダストカバー、グースネックLEDライト×2、マグネットパッド、マーカ、ネックストラップ、USBメモリのセット。

iPad用アプリケーション「ViSi Remote」

Si Performer、Si Expression、Si Impactをワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーションです。ステージや客席などで、実際の音を聴きながら、信号処理機能の設定やフェーダーの位置を遠隔操作できます。設定に掛かる手間や時間が大幅に削減できるうえ、場所による音質・音量の差を抑えることができ、クオリティーの高いSRを実現可能です。ViSi Listenと合わせて、最大10台までの端末を1台のミキサーに接続できます。「ViSi Remote」でコントロールできる項目は今後のアップデートにより随時拡張される予定で、操作性がさらに向上します。



■ ViSi Remoteで操作可能な項目

- 位相反転
- HPフィルター
- ゲート
- コンプレッサー
- パラメトリックイコライザー
- ディレイ
- バン
- LR/Monoバスへのルーティング
- チャンネルフェーダー
- 各バスへのセンドフェーダー
- グラフィックイコライザー
- 各バスのマスターフェーダー
- VCAフェーダー (Si Performer、Si Impactのみ)
- DMXマスターフェーダー (Si Performerのみ)

※「ViSi Remote」を使用するためには、iOS 8.0以降のiPadが別途必要です。Android端末は使用できません。
また、アプリケーションをダウンロードするためのインターネット環境と無線通信機能を備えている必要があります。
※端末とミキサーをワイヤレス接続するための無線LANルーターを別途ご用意ください。
※「ViSi Remote」はVi Seriesにも対応していますが、操作できる項目が異なります。



バスへのセンドフェーダーの操作画面



パラメトリックイコライザーの操作画面



ゲート、コンプレッサーの操作画面

iPad、Android端末用アプリケーション「ViSi Listen」

Si Performer、Si Expression、Si Impactのモニター機能をワイヤレスで制御するためのiPad、Android端末用アプリケーションです。演奏者の手元に用意した端末を使用して、自分自身でモニターミックスを調整できます。Viewグループを使用して任意のセンドフェーダーを一覧で表示したり、誤操作を防ぐためミキサーからアクセス制限を掛けることも可能です。ViSi Remoteと合わせて最大10台までの端末を1台のミキサーに接続できます。

※「ViSi Listen」を使用するためには、iOS 7.0以降のiPad、またはAndroid OS 4.1以降の端末が別途必要です。
また、アプリケーションをダウンロードするためのインターネット環境と無線通信機能を備えている必要があります。
※端末とミキサーをワイヤレス接続するための無線LANルーターを別途ご用意ください。
※「ViSi Listen」はVi Seriesには対応していません。



PC用オフライン・ソフトウェア「Si Offline」

各種設定やショーデータの編集をWindows PC上で行えるオフライン・ソフトウェアです。USBメモリーを使用してミキサーから書き出した設定をPC上で編集したり、PC上で編集したデータをミキサーに読み込ませることができます。Si Performer用の「Si Offline Performer」、Si Expression用の「Si Offline Expression」、Si Impact用の「Si Offline Impact」を用意しています。

「Si Offline Performer」操作画面



以下の動作環境が必要です。
OS: Windows XP SP3以上、
Windows Vista SP1以上、
Windows 7、
Windows 8、
Windows 10
※Mac OSには対応していません。
メモリー: 1GB RAM以上 (2GB推奨)
HDD空き容量: 100MB以上
ディスプレイ解像度: 1280×800
※Windows XPは、マイクロソフト社のサポート終了に伴いセキュリティの脆弱性が高まっているため、極力他のOSの使用をお勧めします。また、Windows XP上で起きたトラブルに関しては十分な対応ができない場合があります。ご了承ください。

Ui Series

ミキシングに自由を。

携帯端末やPCからほぼ全ての機能をワイヤレスで操作可能。
操作性や音質にも妥協はなく、
どこからでも高品位なミキシングが行えます。
オベ席に縛られない自由なミキシングを。
「Ui Series」なら実現できます。



デジタル・ミキサー

Ui12

オープンプライス



マイク/ライン 入力 8	MIX L/R出力 1 各	ヘッドホン出力 2 ※1
ステレオライン 入力 1	AUX 出力 2	USB再生/録音 可能 ※2

※1 2系統のAUX出力に切り替え可能です。

※2 USBメモリーに保存された、MP3、AAC、WAV、OGG、AIFF、FLAC形式の音声ファイルを再生したり、MIX L/Rパスの信号をWAV形式の音声ファイルとしてUSBメモリーに録音できます。

デジタル・ミキサー

Ui16

4U
オープンプライス



マイク/ライン 入力 12	MIX L/R出力 1 各	ヘッドホン出力 2 ※1	ラック マウント 可能 ※3
ステレオライン 入力 1	AUX 出力 4	USB再生/録音 可能 ※2	

※1 2系統のAUX出力に切り替え可能です。

※2 USBメモリーに保存された、MP3、AAC、WAV、OGG、AIFF、FLAC形式の音声ファイルを再生したり、MIX L/Rパスの信号をWAV形式の音声ファイルとしてUSBメモリーに録音できます。

※3 EIA 4Uのスペースにラックマウントが可能です。

※接続可能な端末のOSは、iOS、Android、Windows、Mac、Linuxで、Wi-Fiによる通信機能が必要です。OSと制御画面を表示するWebブラウザは最新のバージョンでの使用をお勧めします。バージョンが古いと、接続や操作が正常にできない可能性があります。

※Uiと端末が通信可能な距離は約40mです。2.4GHz帯の周波数を使用しているため、「Uiと端末の間に障害物がある場合」「Uiと端末を直接地面や床に置いた場合」「雨天時の屋外で使った場合」「無線LANや電子レンジなど、電波を発信する機器が使用されている場所で使った場合」では、通信距離が短くなったり操作ができなくなる可能性があります。上手く動作しない場合は、障害物を取り除くか、使用場所を変更してください。

市販の端末で離れた場所から自在にコントロール。

- ・タブレットやスマートフォン、PCをWi-Fiで直接接続して、ほぼ全ての機能をワイヤレスで操作可能。どこからでも自在にコントロールできるので、機器の設置場所に制約がある場合や機器を目立たせたくないシーンに最適です。
- ・端末は最大10台まで接続可能で、1台のUiを異なる場所から同時に操作できるのももちろん、1つの入出力の異なる情報を複数の端末で同時に表示させることもできます。
- ・本体からコントロール機能を除外したことで、極めてコンパクトなボディを実現。わずかなスペースに設置でき、仮設PAでも持ち運びにも困りません。Ui16はEIA 4Uのスペースにラックマウントもできます。



iPadに表示された操作画面



1つの入出力の異なる情報を複数の端末で同時に表示可能

特別な知識がなくてもすぐに使える簡単操作。

- ・Wi-Fiアクセスポイント機能を内蔵し、別途ネットワーク機器を用意することなく端末と直接ワイヤレスで接続可能。接続の設定も、電源を入れて端末からUiのネットワークを選択するだけで簡単です。有線LANや外部ネットワーク機器経由で接続することも可能で、電波が混み合っている環境でも安心して使用できます。
- ・操作画面は、接続した端末のwebブラウザで指定のURLを開くだけで表示されます。専用のアプリやソフトは不要です。主要なOSに対応しているのも、どの端末からでも同じデザインの画面でコントロールできます。
- ・操作画面はSoundcraftデジタル・ミキサーの優れた操作性を踏襲し直感的なコントロールを実現。割り当てられている機能に応じてフェーダーの溝の色が変化する「フェーダークロウ」も受け継いでいます。
- ・2種類の操作画面が用意されており、端末のサイズによって選択可能です。



Wi-Fiアクセスポイント機能を内蔵



フェーダーの溝の色が変化する「フェーダークロウ」



小さい端末用の操作画面

高品位な信号処理機能を多数内蔵。

- ・全ての入力に、定評あるdbx製のハイパスフィルター、4バンド・パラメトリックEQ、コンプレッサー、ゲートを装備。マイク/ライン入力はディエッサーも備えています。出力に搭載された、31バンド・グラフィックEQ、コンプレッサー、ゲートもdbx製です。EQの設定画面にはリアルタイムアナライザーで信号の波形を表示させることもできます。さらに出力には、最新モデル「AFS2」のアルゴリズムを採用したdbx製のハウリング・サブレッサーも備えており、音質への影響を抑えながら素早く的確にハウリングを除去します。
- ・世界的に評価の高いリバーブを始め、ディレイ、コーラスなど、3または4基の高品位Lexicon PRO製エフェクト・プロセッサーを搭載。各プロセッサーは専用のバスを備えており、処理後の信号はFXリターンとして立ち上がるため、全てのバスに出力可能です。

ハイパスフィルター、パラメトリックEQ、
ディエッサーの設定画面

コンプレッサー、ゲートの設定画面



グラフィックEQの設定画面



ハウリング・サブレッサーの設定画面



エフェクト・プロセッサーの設定画面

多様な入出力を装備し様々な機器を接続可能。

- ・ファンタム電源の供給や位相の反転を個別に切り替え可能なマイク/ライン入力を8または12系統装備。そのうち2系統はハイ・インピーダンスに対応しギターやベースを直接接続できます。DigiTechのアンプ・シミュレーターも利用でき、外部エフェクターなしでMarshallやFenderを始めとした多種多様なギター/ベースアンプのサウンドを再現可能です。
- ・出力は、MIX L/R出力の他、2または4系統のAUX出力を搭載。AUX出力に切り替えできる2系統のヘッドホン端子も備えています。
- ・USBメモリーを使って、音声ファイルの再生やMIX L/Rバスの信号の録音ができます。
- ・フットスイッチを接続可能で、様々な機能を足元でコントロールできます。

ファンタム電源、位相反転、
入力ゲインの設定画面

アンプ・シミュレーターの設定画面



音声ファイルの再生画面

効率的なコントロールを実現する多彩な機能。

- ・入力信号処理機能にはボーカルやギター、ドラムなど、信号の種類に応じたプリセットが、Lexicon PRO製エフェクト・プロセッサには得られる効果に合わせたプリセットがあらかじめ用意されており、呼び出すだけでセットアップが完了できます。
- ・設定したパラメーターは、スナップショットやショーとして保存/呼び出しができるので、曲や演目の変更にも素早く対応。ショーはUSBメモリーに書き出すことも可能で、他のUIで同じデータを簡単に再現できます。
- ・多くの入力を1本のフェーダーでまとめてコントロールできるサブグループ、複数の入出力のミュートをボタン1つで制御できるミュートグループ、任意の入出力を一覧で表示できるビューグループを装備。様々なグループをボタン1つで呼び出せるスライドアウトビューも用意しました。各入出力の設定状態や信号の状況を一覧で確認できるメーター画面も用意しています。



プリセットの呼び出し画面



スナップショット、ショーの保存/呼び出し画面

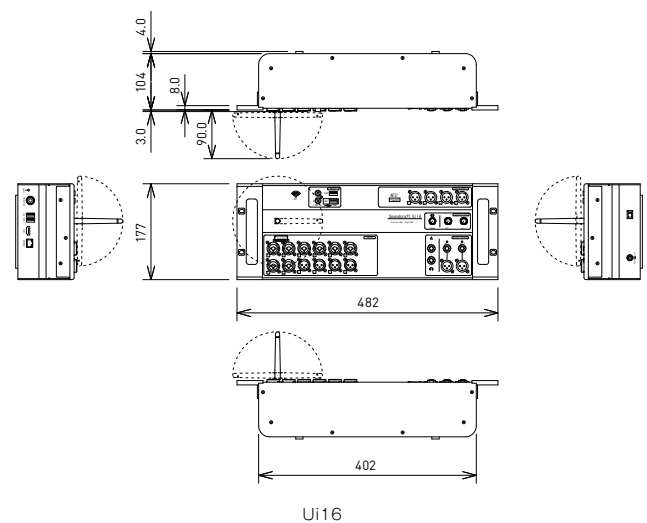
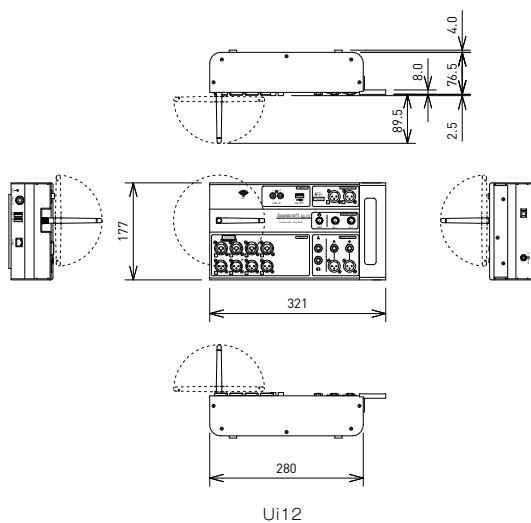


右端に表示されるスライドアウトビュー



メーター画面

■ 寸法図



■ 左側面パネル



Ui12



Ui16

■ 仕様

		Ui12	Ui16
入出力端子	マイク/ライン入力 (XLRと標準フォーン(3P)対応の複合型端子)	4	8
	マイク/ライン入力(XLR)		4
	ステレオライン入力(RCA)		1
	MIX L/Rライン出力(XLR/標準フォーン(3P))		各1
	AUXライン出力(XLR)	2(ヘッドホン端子の切替で2系統増設可能)	4(ヘッドホン端子の切替で2系統増設可能)
	ヘッドホン(標準フォーン)		2
	USB	3	4
	イーサネット(RJ45)		1
バス	フットスイッチ(標準フォーン)		1
	MIX L/Rバス		各1
	AUXバス	2(ヘッドホン端子の切替で2系統増設可能)	4(ヘッドホン端子の切替で2系統増設可能)
音響性能	FXバス	3	4
	周波数特性		20Hz~20kHz(±0.25dB)
	THD		0.006%以下@1kHz(−20dBFS)
	インピーダンス	マイク/ライン入力	10kΩ
		マイク/ライン入力(Hi-Z ON時)	250kΩ
		ライン出力	100Ω
	最大信号レベル	マイク/ライン入力	+20dBu
		ライン出力	+23dBu
	マイク等価入力ノイズ	−109dBu(22Hz~22kHz、アンウエイト)	
	ハイパスフィルター	20Hz~1kHz	
	パラメトリックEQ	高域	20Hz~22kHz、±20dB、Q=0.5~15
中高域		20Hz~22kHz、±20dB、Q=0.5~15	
中低域		20Hz~22kHz、±20dB、Q=0.5~15	
低域		20Hz~22kHz、±20dB、Q=0.5~15	
AD-DA変換	24bit、48kHz		
内部処理	32bit 浮動小数点演算		
レイテンシー	1.8ms(マイク/ライン入力~ライン出力)		
電源	DC18V(1.5A)、AC アダプター(AC100V、50/60Hz)		
消費電力	25W		
寸法(W×H×D)	321×177×77mm(除突起部)	482×177×104mm(除突起部)	
質量	2.3kg	3.6kg	

アナログ・ミキサー

GB8

24ch 788,400円
(税抜730,000円)

32ch 939,600円
(税抜870,000円)

40ch 1,080,000円
(税抜1,000,000円)

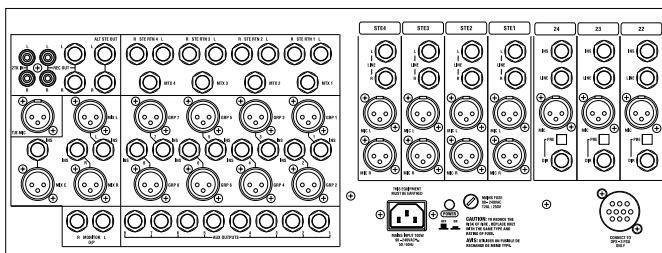


※グースネックランプはオプションです。装着できるグースネックランプの本数は、24chは2本、32chと40chは3本です。

優れた出力機能と高品位な入力性能。
ライブSRシーンを鮮やかに演出する、
プロフェッショナル・ミキシングコンソール。

- MIX L/R、C (MONO)、8AUX出力に加え、8グループ、11×4マトリクス出力を搭載し、多様なライブ・シーンに妥協のないミキシング環境を提供。
- グループ出力を制御する100mmフェーダーとAUX出力を制御するロータリーフェーダーは1系統ごとに切り替えが可能（フェーダー・スワップ機能）。FOH用途、モニター用途のどちらにも快適な操作性を約束。
- 全AUXは個別にプリ/ポストフェーダーに切り替えられ、外部エフェクターとの接続やモニターへの出力に便利。
- 4ミュートグループを搭載。あらかじめ登録した任意のチャンネルに一括でミュートをかけられるため、複雑なバンド編成などにも柔軟に対応。
- リミッター付きのレコードアウトやプリ/ポストフェーダーの切り替えが可能なダイレクトアウトを搭載。
- イコライジング前後の音質を簡単に比較できるON/OFFスイッチを搭載。
- モノラル入力はもちろん、ステレオ入力にもファンタム電源を搭載。コンデンサー型のステレオ・マイクロホンもダイレクトに接続可能。
- 各入力チャンネルには4セグメント、主要な出力には12セグメントのLEDメーターを備え、素早く確実なモニタリングを実現。
- 視認性の高い3系統のVUメーターブリッジと1kHzのオシレーターを標準で装備。
- 常に安定した電力を供給する電源ユニットを本体に内蔵。

背面パネル



■オプション

- グースネックランプ
10,800円 (税抜10,000円)

仕様 GB8

周波数特性	20Hz~20kHz (<1dB)
マイク等価入力ノイズ (150Ω)	-128dBu
THD+N (1kHz)	0.006%以下 (+20dBu)
最大入力信号レベル	マイク入力 +15dBu ライン入力 +30dBu ステレオ入力 +15dBu (マイク入力)、+30dBu (ライン入力)
最大出力信号レベル	ミックス出力 +20dBu
インピーダンス	マイク入力 2kΩ ライン入力 10kΩ
クロストーク	チャンネルミュート 97dB以下 フェーダーしぼりぎり 95dB以下
イコライザー (モノラル入力)	HF 13kHz、±15dB、シェルフ Hi-Mid 550Hz~13kHz、±15dB、ピーキング (Q=1.5) Lo-Mid 80Hz~1.9kHz、±15dB、ピーキング (Q=1.5) LF 80Hz、±15dB、シェルフ
イコライザー (ステレオ入力)	HF 13kHz、±15dB、シェルフ HM 2.5kHz、±15dB、ピーキング (Q=0.8) LM 450Hz、±15dB、ピーキング (Q=0.8) LF 80Hz、±15dB、シェルフ
ハイパスフィルター	100Hz、18dB/oct
ファンタム電源の切替方法	1チャンネル毎に個別
電源 (AC100V、50/60Hz)	150W未満

	入出力
入力	モノラル ※24/32/40 (XLR/フーン)* ステレオ 4 (XLR/フーン)* ステレオリターン 4 (フーン)* トークバック 1 (XLR)* 2トラック 1 (RCA)**
出力	MIX L/R ※1 (XLR)*** CENTRE ※1 (XLR)*** グループ ※8 (XLR)*** AUX 8 (フーン)*** マトリクス 4 (フーン)*** レコードアウト 2 (RCA**/フーン***、フーン***) モニター L/R 1 (フーン)*** ダイレクトアウト 24/32/40 (フーン)*** ヘッドホン 1 (フーン)

*バランス
**アンバランス
***インピーダンス/バランス
※インサート端子あり

	寸法・質量
チャンネル数	GB8 24ch GB8 32ch GB8 40ch
寸法 (W×H×D)	1,208×245×656mm 1,442×245×656mm 1,666×245×656mm
質量	31.6kg 37.2kg 43.2kg

アナログ・ミキサー

GB4

16ch 405,000円
(税抜375,000円)

24ch 534,600円
(税抜495,000円)

32ch 664,200円
(税抜615,000円)

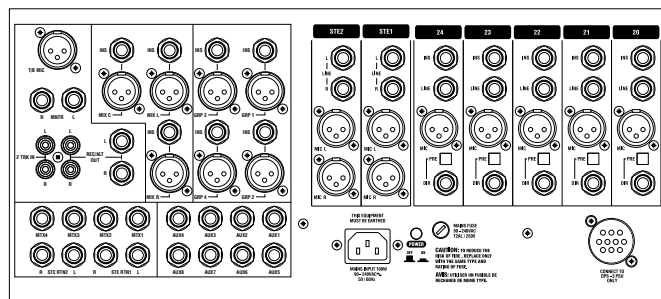


※グースネックランプはオプションです。装着できるグースネックランプの本数は、16chと24chは2本、32chは3本です。

多彩な入出力機能をコストパフォーマンス高く実現。 プロフェッショナル・ミキシングコンソール。

- MIX L/R、C(MONO)、8AUX出力に加え、4グループ、7×4マトリクス出力を搭載し、多様なライブ・シーンに妥協のないミキシング環境を提供。
- グループ出力を制御する100mmフェーダーとAUX出力を制御するロータリーフェーダーは1系統ごとに切り替えが可能(フェーダー・スワップ機能)。FOH用途、モニター用途のどちらにも快適な操作性を約束。
- AUX1~4は個別にプリ/ポストフェーダーに切り替えられ、外部エフェクターとの接続やモニターへの出力に便利。
- 4ミュートグループを搭載。あらかじめ登録した任意のチャンネルに一括でミュートをかけられるため、複雑なバンド編成などにも柔軟に対応。
- リミッター付きのレコードアウトやプリ/ポストフェーダーの切り替えが可能なダイレクトアウトを搭載。
- ヘッドアンプは高入力インピーダンスと低雑音を実現し、原音を忠実に再現する高品位設計。
- イコライジング前後の音質を簡単に比較できるON/OFFスイッチを搭載。
- モノラル入力はもちろん、ステレオ入力にもファンタム電源を搭載。コンデンサー型のステレオ・マイクロホンもダイレクトに接続可能。
- 各入力チャンネルには4セグメント、主要な出力には12セグメントのLEDメーターを備え、素早く確実なモニタリングを実現。
- 常に安定した電力を供給する電源ユニットを本体に内蔵。

背面パネル



■ オプション

- グースネックランプ
10,800円(税抜10,000円)

仕 様 GB4

周波数特性	20Hz~20kHz(<1dB)
マイク等価入力ノイズ(150Ω)	-128dBu
THD+N(1kHz)	0.006%以下(+20dBu)
最大入力信号レベル	マイク入力 +15dBu ライン入力 +30dBu ステレオ入力 +15dBu(マイク入力)、+30dBu(ライン入力)
最大出力信号レベル	ミックス出力 +20dBu
インピーダンス	マイク入力 2kΩ ライン入力 10kΩ
クロストーク	チャンネルミュート 97dB以下 フェーダーしぼりきり 95dB以下
イコライザー (モノラル入力)	HF 13kHz、±15dB、シェルビング Hi-Mid 550Hz~13kHz、±15dB、ピーキング(Q=1.5) Lo-Mid 80Hz~1.9kHz、±15dB、ピーキング(Q=1.5) LF 80Hz、±15dB、シェルビング
イコライザー (ステレオ入力)	HF 13kHz、±15dB、シェルビング HM 2.5kHz、±15dB、ピーキング(Q=0.8) LM 450Hz、±15dB、ピーキング(Q=0.8) LF 80Hz、±15dB、シェルビング
ハイパスフィルター	100Hz、18dB/oct
ファンタム電源の切替方法	1チャンネル毎に個別
電源(AC100V、50/60Hz)	150W未満

入出力		
入力	モノラル	※16/24/32(XLR/フォーン)*
	ステレオ	2(XLR/フォーン)*
	ステレオリターン	2(フォーン)*
	トークバック	1(XLR)*
	2トラック	1(RCA)**
出力	MIX L/R	※1(XLR)***
	CENTRE	※1(XLR)***
	グループ	※4(XLR)***
	AUX	8(フォーン)***
	マトリクス	4(フォーン)***
	レコードアウト	1(RCA**/フォーン***)
	モニター L/R	1(フォーン)***
	ダイレクトアウト	16/24/32(フォーン)***
	ヘッドホン	1(フォーン)

*バランス
**アンバランス
***インピーダンスバランス
※インサート端子あり

寸法・質量			
チャンネル数	GB4 16ch	GB4 24ch	GB4 32ch
寸法(W×H×D)	842×169×656mm	1,065×169×656mm	1,300×169×656mm
質量	22kg	27kg	32.3kg

アナログ・ミキサー

LX7 II

16ch 270,000円
(税抜250,000円)

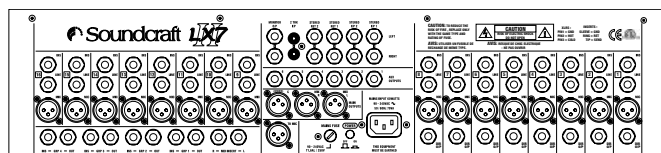
24ch 345,600円
(税抜320,000円)



妥協のない優れた音響性能を誇る、 SR用ミキシングコンソール。

- 高入力インピーダンスと低雑音を達成し、原音を極めて忠実に再現する高品位ヘッドアンプを搭載。
- 各入力チャンネルに搭載しているパラメトリックイコライザーは極めて正確なコントロールが可能で、微細な音質調整から大胆なサウンドメイクまで多彩な音作りを実現。イコライジング前後の音質を比較できるON/OFFスイッチも装備。
- MIX L/R、C (MONO)、4グループ、6AUXの豊富な出力系統を装備。AUX1~4は2系統毎にプリ/ポストフェーダーの切り替えが可能。
- フレームサイズは16ch/24chの2機種から選択でき、2系統のステレオ入力と2系統のステレオリターンを装備。AUX5~6はポストフェーダー固定。
- モノラル入力チャンネルに備えられたダイレクトアウト（16chモデル：1~8ch、24chモデル：1~16ch）も用途に合わせてプリ/ポストフェーダーの切り替えが可能。
- グループ出力4系統とMIX L/R出力信号のレベルを表示する12セグメントのLEDメーターを装備。
- 全チャンネルに100mmのロングフェーダーを採用し、ミックスバランスや出力レベルの微細な調整が可能。
- ステージとのやりとりがスムーズなトークバックマイク入力を装備。
- フレームには過酷な使用状況にも十分耐える鋼鉄製シャーシを採用。
- 常に安定した電力を供給する電源ユニットを本体に内蔵。

背面パネル



仕様 LX7 II

周波数特性	20Hz~20kHz(+0/-1dB)
マイク等価入力ノイズ(150Ω)	-128dBu以下
THD+N(1kHz)	0.008%以下(+10dBu)
最大入力信号レベル	マイク入力 +15dBu ライン入力 +30dBu ステレオ入力 +20dBu
最大出力信号レベル	ミックス出力 +20dBu
インピーダンス	マイク入力 2kΩ ライン入力 10kΩ以上
クロストーク	チャンネルミュート 98dB以下 フェーダーしぼりきり 98dB以下
イコライザー (モノラル入力)	HF 13kHz、±15dB、シェルフ Hi-Mid 550Hz~13kHz、±15dB、ピーキング(Q=1) Lo-Mid 80Hz~1.9kHz、±15dB、ピーキング(Q=1) LF 80Hz、±15dB、シェルフ
イコライザー (ステレオ入力)	HF 12kHz、±15dB、シェルフ LF 60Hz、±15dB、シェルフ
ハイパスフィルター	100Hz、18dB/oct
ファンタム電源の切替方法	4チャンネル毎
電源(AC100V、50/60Hz)	60W

入出力	
入力	モノラル ※16/24(XLR/フーン)*
	ステレオ 2(フーン)*
	ステレオリターン 2(フーン)*
	トークバック 1(XLR)**
	2トラック 1(RCA)**
出力	MIX L/R ※1(XLR)***
	C(MONO) 1(XLR)***
	グループ ※4(フーン)***
	AUX 6(フーン)***
	モニター L/R 1(フーン)***
	ダイレクトアウト 8/16(フーン)***
	ヘッドホン 1(フーン)

* バランス
** アンバランス
*** インピーダンスバランス
※ インスーボード端子あり

寸法・質量		
チャンネル数	LX7 II 16ch	LX7 II 24ch
寸法(W×H×D)	653×174×503mm	856×174×503mm
質量	18.2kg	21.8kg

アナログ・ミキサー

GB2R

11U

GB2R 12/2 267,840円 (税抜248,000円)
GB2R 16 267,840円 (税抜248,000円)

GB2R 12/2



台置き使用時

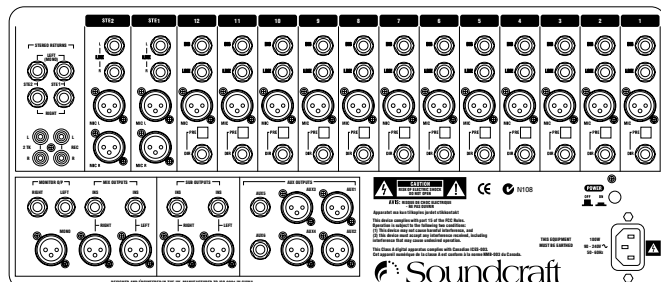


ラックマウント時

上位機種譲りの高い音響性能をコンパクトに搭載。
固定設備に最適なミキシングコンソール。

- 上位機種GB4が採用している高品位ヘッドアンプを搭載。緻密な音質補正が可能な4バンド・パラメトリックイコライザーや100mmフェーダーを採用するなど、コンパクトながらライブSR用ミキシングコンソール並の高い音響性能を実現。
- コネクターパネルの取付位置は、コンソール背面と裏面のいずれから選択。ラックマウント時には裏面、台置き使用時には背面と常に最適なコネクター位置で運用可能(右下図参照)。
- 12モノラル/2ステレオ/2ステレオリターン入力の「GB2R 12/2」と、16モノラル/2ステレオリターン入力の「GB2R 16」の2モデルを用意。
- 6系統のAUX出力を搭載。AUX1~2はプリフェーダー固定、AUX3~4は、一括でプリ/ポスト選択可能。AUX5~6はポストフェーダー固定。
- モノラル入力にはダイレクトアウトを搭載。
- GB2R 12/2は、MIX L/R出力に加えグループ出力(SUB L/R)を搭載。
- マイク入力には、1チャンネル毎にON/OFFの切り替えが可能なファンタム電源を搭載。
- 100Hzハイパスフィルターを装備。
- MIX L/R信号の出力レベルを表示する、視認性の高い12セグメントのLEDメーターを採用。
- 付属のラックマウントキットを使ってEIA 11Uのスペースにラックマウントが可能。
- 頑丈なスチール製シャーシを採用。
- 電源は本体に内蔵。

背面パネル(GB2R 12/2)



仕 様 GB2R

周波数特性	20Hz~20kHz(<1dB)
マイク等価入力ノイズ(150Ω)	-128dBu
THD+N(1kHz)	0.006%以下(+20dBu)
最大入力信号レベル	マイク入力 +15dBu ライン入力 +30dBu ステレオ入力(GB2R 12/2のみ) +15dBu(マイク入力)、+30dBu(ライン入力)
最大出力信号レベル	ミックス出力 +20dBu
インピーダンス	マイク入力 2kΩ ライン入力 10kΩ
クロストーク	チャンネルミュート 97dB以下 フェーダーレバリキリ 95dB以下
イコライザー (モノラル入力)	HF 13kHz、±15dB、シェルフ Hi-Mid 550Hz~13kHz、±15dB、ピーキング(Q=1.5) Lo-Mid 80Hz~1.9kHz、±15dB、ピーキング(Q=1.5) LF 80Hz、±15dB、シェルフ
イコライザー (ステレオ入力) (GB2R 12/2のみ)	HF 13kHz、±15dB、シェルフ HM 2.5kHz、±15dB、ピーキング(Q=0.8) LM 450Hz、±15dB、ピーキング(Q=0.8) LF 80Hz、±15dB、シェルフ
ハイパスフィルター	100Hz、18dB/oct
ファンタム電源の切替方法	1チャンネル毎に個別切替
電源(AC100V、50/60Hz)	150W未満

		入出力	
商品名		GB2R 12/2	GB2R 16
入力	モノラル	※12(XLR/フーン)*	※16(XLR/フーン)*
	ステレオ	2(XLR/フーン)*	—
	ステレオリターン	2(フーン)*	2(フーン)*
	2トラック	1(RCA)**	1(RCA)**
出力	MIX L/R	※1(XLR)***	※1(XLR)***
	MONO	1(XLR)***	1(XLR)***
	グループ(SUB L/R)	※1(XLR)***	—
	AUX	6(XLR/フーン)***	6(XLR/フーン)***
	レコードアウト	1(RCA)**	1(RCA)**
	モニター L/R	1(フーン)***	1(フーン)***
	ダイレクトアウト	12(フーン)***	16(フーン)***
ヘッドホン		1(フーン)	1(フーン)

*バランス
**アンバランス
***インピーダンスバランス
※インサート端子あり

寸法・質量		
商品名	GB2R(台置き使用時)	GB2R(ラックマウント時)
寸法(W×H×D)	441×209×535mm	483×139×444mm
質量	12.5kg	12.5kg

※寸法はGB2R 12/2、GB2R 16共通です。

アナログ・ミキサー

FX16 II

181,440円(税抜168,000円)

10U

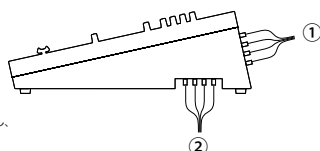


磨きぬかれた音質と優れた操作性。 エフェクター内蔵の設備用コンパクトミキサー。

- プロフェッショナルの間で定評あるLexicon製デジタル・エフェクター内蔵。エフェクトプログラムは全32種類。3つのパラメーターでコントロールでき、イメージ通りの音作りが可能。
- 上位機種と同等の高品位ヘッドアンプを搭載。原音を極めて忠実に再現し、クラスを超えた高い音質を達成。
- 微細なコントロールが可能な高品位100mmロングフェーダーを全チャンネルで採用。
- 付属のラックマウントキットを使用してEIA 10Uのスペースにラックマウントが可能。
- MIX L/R出力に加えてグループ出力(SUB L/R)、AUX出力も装備。
- FX出力は、MIX (L/R) / SUB (L/R) またはAUX1/AUX2にアサイン可能。
- モノラル入力全てとMIX L/R出力、グループ出力にインサート端子を搭載。
- コネクターパネルの位置は、コンソール背面または裏面のいずれかを選択(下図参照)。自由に切り替えられるため、ラックマウント時にはコンソール裏面に配置してケーブルの取り回しをよくするなど、使用状況に応じた構成が可能。
- 1系統ごとにプリ/ポストフェーダーの切り替えが可能なダイレクトアウトを全入力チャンネルに搭載。
- 3系統のAUX出力を搭載。AUX1はプリフェーダー固定、AUX2はプリ/ポストフェーダーの切り替えが可能、AUX3はポストフェーダー固定。
- 100Hzのハイパスフィルターを搭載。
- 電源はコンソール本体に内蔵。

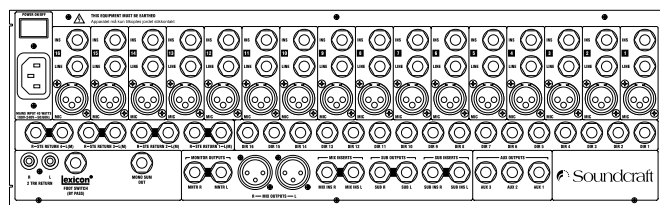
コネクターパネル位置

- ① 台置き使用時
- ② ラックマウント時



※コネクターパネル位置を変更するには、一度パネルを取り外し、希望の位置に再度取り付ける作業が必要になります。

背面パネル



仕様 FX16 II

周波数特性	20Hz~20kHz(±1dB)
マイク等価入力ノイズ(150Ω)	-128dBu
THD+N(1kHz)	0.09%以下(+14dBu)
最大入力信号レベル	マイク入力 +20dBu ライン入力 +30dBu ステレオリターン入力 +20dBu
最大出力信号レベル	ミックス出力 +20dBu
インピーダンス	マイク入力 1.8kΩ ライン入力 18kΩ ステレオリターン入力 65kΩ(ステレオ)、35kΩ(モノラル)
クロストーク	チャンネルミュート 90dB以下 フェーダーしぼりきり 88dB以下
イコライザー	HF 12kHz、±15dB、シェルビング MF 150Hz~3.5kHz、±15dB、ピーキング(Q=1.5) LF 80Hz、±15dB、シェルビング
ハイパスフィルター	100Hz、18dB/oct
ファンタム電源の切替方法	8チャンネル毎に一括
電源(AC100V、50/60Hz)	40W未満

入力		入出力
入力	モノラル	※16(XLR/フーン)*
	ステレオリターン	4(フーン)*
	2トラック	1(RCA)**
出力	MIX L/R	※1(XLR)***
	MONO	1(フーン)***
	グループ(SUB L/R)	※1(フーン)***
	AUX	3(フーン)***
	モニター L/R	1(フーン)***
	ヘッドホン	1(フーン)
	ダイレクトアウト	16(フーン)***
	フットスイッチ	1(フーン)

*バランス
**アンバランス
***インピーダンスバランス
※インサート端子あり

寸法・質量	
寸法(W×H×D)	444×157×443mm
質量	8.5kg

■オプション

- FX16 II Rackmount Kit
8,640円(税抜8,000円)

Signature Series

Soundcraft伝統のブリティッシュサウンドを継承。
マルチトラックのレコーディングにも
対応するアナログ・ミキサー。



Signature 12 MTK

すべてのチャンネルの入出力が可能なUSBインターフェース
を搭載したマルチトラックモデル。

アナログ・ミキサー

Signature 12 MTK ^{10U} オープンプライス

Signature 22 MTK オープンプライス



Signature 12

2チャンネルの入出力が可能なUSBインターフェースを搭載
したスタンダードモデル。

アナログ・ミキサー

Signature 10 ^{10U} オープンプライス

Signature 12 ^{10U} オープンプライス

Signature 16 ^{12U} オープンプライス

Signature 22 オープンプライス

■主要機能比較

モデル名		Signature 12 MTK	Signature 22 MTK	Signature 10	Signature 12	Signature 16	Signature 22
入力チャンネル		12	22	10	12	16	22
"Ghost" マイクロホンプリアンプ		8	16	6	8	12	16
"Sapphyre" EQ		3バンド	4バンド	3バンド		4バンド	
リミッター		2	8	2		4	8
AUXバス		3(1バスはFXバスと共通)	5(2バスはFXバスと共通)	3(1バスはFXバスと共通)		4(1バスはFXバスと共通)	5(2バスはFXバスと共通)
グループバス		2(1ステレオに切替可)	4(2ステレオに切替可)	—	2(1ステレオに切替可)	4(2ステレオに切替可)	
USBインターフェース	入力	12ch+2ch (2mix)	22ch+2ch (2mix)	2ch			
	出力	12ch	22ch	2ch			
フェーダー		60mm	100mm	60mm		100mm	

■オプション

■Signature 12 MTK用 RackmountKit
オープンプライス

■Signature 10用 RackmountKit
オープンプライス

■Signature 12用 RackmountKit
オープンプライス

■ Soundcraftの卓越した技術を惜しみなく投入し、 クラスを超える高音質を実現。

- 音質の要となる入力部には、製造が完了した現在でも評価の高いアナログ・ミキサーの名機“Ghost”※のマイクロホンプリアンプを採用。優れたS/N比と広大なヘッドルームで、原音の魅力を余すことなく引き出し、温かみのあるプリティッシュサウンドを出しします。
- 各チャンネルには3または4バンドの“Sapphire”※Asymmetric EQ*を搭載。ただ帯域をカット/ブーストするだけでなく、独自の特性カーブでより音楽的に補正しながら、積極的なサウンドメイキングが行えます。



※Ghost: Soundcraftの40年以上にわたるミキサー開発の歴史の中で、トップクラスの評価を獲得した名機。原音の再現性の高いクリーンなサウンドで、数々のミュージシャンのレコーディングプロジェクトを支えてきた。

※Sapphire: 1990年代に登場したSoundcraftのレコーディング用ミキサー。ミュージシャンの持つ音の感覚の再現を、開発の重要な指標とした。

■ スタジオ品質のLexicon PRO製エフェクトエンジンを内蔵。

- 世界的に評価の高いリバーブをはじめ、ディレイ、コーラスなど計22種類のバラエティーに富んだエフェクトを選択可能。
- Signature 22/22 MTKには2系統のエフェクトエンジンを搭載し、より表現力が高まります。



※1 USB端子を使用してWindows PCと接続する場合は、PCに専用のオーディオドライバーをインストールする必要があります。Mac PCはドライバーのインストールは不要です。動作環境については弊社ホームページでご確認ください。

※2 マルチトラックの録音/再生を行うためには、PCにサードパーティのオーディオドライバーを可能にするデジタル・オーディオ・ワークステーション (DAW) をインストールする必要があります。

※3 iPadと接続するには、専用の接続ケーブルが別途必要です。ケーブルについてはお問い合わせください。

※4 Signature 10を除く。

■ USBケーブル1本で直接PCと接続可能。*1

- マルチトラックモデルは、全ての入力チャンネルとマスター出力の信号を入出力できる、USBオーディオ・インターフェイスを搭載。外部機器を用いることなく、USBケーブルでPCと直接接続するだけでマルチトラックのレコーディングとプレイバックが行えます*2。
- スタンダードモデルは、2チャンネルの信号が入出力可能。PCを接続して音源の再生やライブ録音が手軽に行えます。
- Windows、Macに対応。iPad*3も接続可能です。



■ 優れた操作性と多彩な機能で思い通りのミキシングを実現。

- 出力系統は、マスター出力以外に、3または4系統のAUX出力、2または4系統のグループ出力*4を装備しました。
- AUX出力はそれぞれプリ/ポストフェーダーの切り替えができ、用途に合わせて利用可能。グループ出力は、複数のチャンネルフェーダーを統合してコントロールできるほか、独立したグループ出力端子から取り出すこともできます*4。
- 入力にはファンタム電源を搭載。ギター、ベースなどの楽器を直接接続するためのHi-Z入力も装備しています。
- システムを過大入力から守ると同時にダイナミックレンジを最大限に拡大するdbx製のリミッターも搭載しました。
- Signature 16は標準装備のラックマウント金具でEIA 12Uのスペースに、Signature 12 MTKとSignature 10/12はオプションのラックマウントキットでEIA 10Uのスペースにラックマウント可能です。

仕 様	Signature 12 MTK	Signature 22 MTK	Signature 10	Signature 12	Signature 16	Signature 22
周波数特性 (マイク/ライン入力→ライン出力)			20Hz~20kHz (±1.5dB)			
マイク等価入力ノイズ (150Ω)	-126dBu以下	-124dBu以下	-126dBu以下			
THD (1kHz)	マイク/ライン入力 ステレオライン入力		0.002%以下 (+14dBu) 0.007%以下 (+14dBu)			
最大信号レベル	マイク入力		+12.5dBu			
	ライン入力		+26dBu以上			
	ステレオライン入力		+26dBu以上			
	ミックス出力		+21.5dBu			
	ヘッドホン出力 (150Ω)		300mW			
インピーダンス	マイク入力/Hi-Z設定時		1.2kΩ/968kΩ			
	ライン入力		10kΩ			
	ステレオライン入力		21.5kΩ			
	ライン出力		150Ω (バランス)、75Ω (アンバランス)			
クロストーク (@1kHz)	チャンネルミュート		-90dB以上			
	フェーダー絞り切り		-90dB以上			
イコライザー (マイク/ライン入力)	HF		12kHz、+/-15dB、シェルビング			
	MF	140Hz~3kHz、 ±15dB、ピーキング	HMF:400Hz~8kHz、 ±15dB、ピーキング LMF:80Hz~2kHz、 ±15dB、ピーキング	140Hz~3kHz、 ±15dB、ピーキング	HMF:400Hz~8kHz、 ±15dB、ピーキング LMF:80Hz~2kHz、 ±15dB、ピーキング	
	LF		60Hz、±15dB、シェルビング			
			12kHz、±15dB、シェルビング			
イコライザー (ライン/USB入力)	HF	12kHz、±15dB、ピーキング	140Hz~3kHz、±15dB、 ピーキング	1kHz、±15dB、ピーキング	140Hz~3kHz、±15dB、ピーキング	
	MF	1kHz、±15dB、ピーキング		60Hz、±15dB、シェルビング		
	LF			100Hz、18dB/oct		
				16bit、24bit		
ハイパスフィルター	AD-DA変換		44.1kHz/48kHz			
USBオーディオ	サンプリングレート		44.1kHz/48kHz/88.2kHz/96kHz/176.4kHz/192kHz			
ファンタム電源の切替方法			全チャンネル一括			
電源			AC100V、50/60Hz			
消費電力	70W	105W	55W	55W	70W	90W
寸法 (W×H×D) (除突起部)	388×106×388mm	660×103×496mm	313×106×388mm	388×106×388mm	505×103×496mm	660×103×496mm
質量	5.9kg	12kg	4.9kg	5.9kg	9.6kg	12kg

入出力端子	Signature 12 MTK	Signature 22 MTK	Signature 10	Signature 12	Signature 16	Signature 22
マイク/ライン入力	モノラル	6 (XLR/フーン)*	14 (XLR/フーン)*	4 (XLR/フーン)*	6 (XLR/フーン)*	10 (XLR/フーン)*
	モノラル/ステレオ	モノラル:2 (XLR/フーン)* または ステレオ:2 (フーン)*	モノラル:2 (XLR/フーン)、 1 (フーン)* またはステレオ:3 (フーン)*	モノラル:2 (XLR/フーン)* または ステレオ:2 (フーン)*	モノラル:2 (XLR/フーン)* または ステレオ:2 (フーン)*	モノラル:2 (XLR/フーン)、 1 (フーン)* またはステレオ:3 (フーン)*
ライン入力	ステレオ			1 (RCA)**		
ライン出力	MIX L/R			1 (XLR)***		
	AUX	3 (フーン)***	5 (フーン)***	3 (フーン)***	4 (フーン)***	5 (フーン)***
	グループ	2 (フーン)***	4 (フーン)***	—	2 (フーン)***	4 (フーン)***
ヘッドホン				1 (フーン)		
USB	電源供給用			1 (A型)		
	オーディオ用			1 (B型)		
フットスイッチ				1 (フーン)		

*=バランス **=アンバランス ***=インピーダンスバランス

アナログ・ミキサー

8U

EPM

EPM6 45,360円 (税抜42,000円)
EPM8 52,920円 (税抜49,000円)
EPM12 68,040円 (税抜63,000円)



EPM8

アナログ・ミキサー

8U

EFX

EFX8 74,520円 (税抜69,000円)
EFX12 89,640円 (税抜83,000円)



EFX8

多彩な用途に応えるコンパクトミキサー。
EFXには高品質なデジタル・エフェクターを内蔵。

- EFXには定評あるLexicon製のデジタル・エフェクターを内蔵。各部に高品質パーツを採用し、ラックマウント型エフェクターと同等の優れた音質を獲得。エフェクト・プログラムはリバーブやコーラス、ディレイなど全32種類用意しており、思い通りの音作りが可能。
- モノラル入力には高精度ヘッドアンプを搭載し、クラスを超える高音質を獲得。広いヘッドルームと低ノイズを実現し、原音を忠実に再生。
- 入力チャンネルに搭載したイコライザーは、正確で緻密なコントロールが可能。
- プリ/ポストフェーダーの切り替えが可能なAUX出力は、EPMに2系統、EFXに1系統搭載。
- EFXには、FX出力とステレオリターン入力を搭載。
- マイク入力には、全チャンネル一括でON/OFF可能なファンタム電源を搭載。
- モノラル入力とMIX L/R出力にはインサート端子を装備。
- プリフェーダー信号をチャンネルごとに検聴できるPFLスイッチや、複数のポイントで信号レベルを監視するピークLED、視認性に優れた10セグメントのLED出力レベルメーターなど優れたモニター機能を搭載。
- 電源を本体に内蔵し、可搬性に優れた軽量・コンパクト設計を採用。
- オプションのラックマウントキットを使用すればEIA 8Uのスペースにラックマウントが可能。EPM12、EFX12のラックマウントキットは標準で付属。
- スムーズな操作が可能な60mmフェーダーを搭載。

■ オプション

- EPM6用 Rackmount Kit 7,020円 (税抜6,500円)
- EPM8/EFX8用 Rackmount Kit 7,020円 (税抜6,500円)

仕 様 EPM/EFX

周波数特性	20Hz~20kHz (±1.5dB)
マイク等価入力ノイズ (150Ω)	-127dBu
THD+N (1kHz)	0.02%以下 (+14dBu)
最大入力信号レベル	マイク入力 +15dBu ライン入力 +30dBu ステレオ入力 +30dBu
最大出力信号レベル	ミックス出力 +20dBu
インピーダンス	マイク入力 2kΩ ライン入力 10kΩ ステレオ入力 65kΩ (ステレオ)、35kΩ (モノラル)
クロストーク	チャンネルミュー 90dB以下 フェーダーしぼりきり 90dB以下
イコライザー (モノラル入力)	HF 12kHz、±15dB、シェルフ MF 150Hz~3.5kHz、±15dB、ピーキング (Q=1.5) LF 80Hz、±15dB、シェルフ
イコライザー (ステレオ入力)	HF 12kHz、±15dB、シェルフ MF (EFXのみ) 720Hz、±15dB、ピーキング (Q=0.8) LF 80Hz、±15dB、シェルフ
ファンタム電源の切替方法	全チャンネル一括
電源 (AC100V、50/60Hz)	35W未満

		入出力	
商品名		EPM	EFX
入力	モノラル	※6/8/12(XLR/フォン)*	※8/12(XLR/フォン)*
	ステレオ	2(フォン)*	2(フォン)*
	2トラック	1(RCA)**	1(RCA)**
	ステレオリターン	—	1(フォン)*
出力	MIX L/R	※1(XLR)***	※1(XLR)***
	MONO	—	1(フォン)***
	AUX	2(フォン)***	1(フォン)***
	FXバス	—	1(フォン)***
	レコードアウト	1(RCA)**	1(RCA)**
	モニター L/R	1(フォン)***	1(フォン)***
	ヘッドホン	1(フォン)	1(フォン)
		フットスイッチ	1(フォン)

*バランス **アンバランス ***インピーダンスバランス ※インサート端子あり

寸法・質量					
商品名	EPM6	EPM8	EPM12	EFX8	EFX12
寸法 (W×H×D)	280×91×363mm	330×91×363mm	432×91×363mm	330×91×363mm	432×91×363mm
質量	4.0kg	4.6kg	6.0kg	4.6kg	5.8kg